

平成 29 年 度

主 要 施 策 の 成 果 説 明 書

佐 渡 市

目 次

平成29年度佐渡市歳入歳出決算の概要	-----	1
1 各会計別決算の状況	-----	2
2 一般会計について	-----	3
(1) 歳入の状況	-----	3
○ 財源構成	-----	4
○ 市税の状況	-----	5
○ 目的税等の使途に関する調書	-----	6
(2) 歳出の状況	-----	7
○ 目的別内訳	-----	7
○ 性質別内訳	-----	8
(3) 基金現在高	-----	10
(4) 主要施策の成果	-----	11
2款 総務費	-----	11
3款 民生費	-----	22
4款 衛生費	-----	29
5款 労働費	-----	32
6款 農林水産業費	-----	33
7款 商工費	-----	36
8款 土木費	-----	40
9款 消防費	-----	44
10款 教育費	-----	45
11款 災害復旧費	-----	50
12款 公債費	-----	52
経済対策事業（平成29年度分）	-----	53
経済対策事業（平成28年度からの繰越分）	-----	53
地方創生拠点整備交付金事業（平成28年度からの繰越分）	-----	55
3 国民健康保険特別会計について	-----	56
4 後期高齢者医療特別会計について	-----	58
5 介護保険特別会計について	-----	59
6 下水道特別会計について	-----	63
7 小水力発電特別会計について	-----	64
8 歌代の里特別会計について	-----	65
9 すこやか両津特別会計について	-----	66

平成29年度佐渡市歳入歳出決算の概要

平成29年度決算の状況

○一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	500億3,470万9千円	(461億3,804万8千円)
歳出額	475億6,591万7千円	(446億3,318万3千円)
○特別会計決算(11会計合計)		
歳入額	222億4,230万円	
歳出額	212億8,949万4千円	
○普通会計決算		
歳入額	499億2,571万円	
歳出額	474億5,691万8千円	

平成29年度一般会計決算の特色

1 決算の規模が前年度を上回りました。

歳入では、地方交付税が減額となったものの、財政調整基金繰入金の増により繰入金が増額となったほか、地域社会維持推進交付金(特定有人国境離島)の増による県支出金の増額などから前年度比38億9,666万1千円の増額となりました。

歳出では、人件費、公債費などが減少したものの、特定有人国境離島地域社会維持推進事業の創設により物件費並びに補助費等が増額したほか、両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業、旧佐渡会館解体事業、旧し尿処理施設解体事業などの増により、普通建設事業費が増額したことなどから前年度比29億3,273万4千円の増額となりました。

2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努めた結果、実質収支は13億9,840万9千円※2ページ参照(前年度10億1,534万1千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支はプラス3億8,306万8千円となりました。

3 地方債現在高が減少しました。

一般会計における地方債現在高は584億3,892万9千円となり、前年度に比べ8億4,783万8千円減少しました。

4 積立金現在高が減少しました。(定額運用基金を除く。)

財政調整基金の取崩しを行ったことなどから、積立金の現在高は202億4,987万7千円となり、前年度比29億3,987万6千円減少しました。

1 各会計別決算の状況

区 分	予 算 現 額	歳 入 決 算 額		歳 出 決 算 額		翌 年 度 繰 越 財 源	差 引 残 額
		金 額	収入率	金 額	執行率		
一 般 会 計	52,632,695,918	50,034,709,697	95.1	47,565,917,315	90.4	1,070,383,611	1,398,408,771
国民健康保険 特別会計	7,594,535,000	7,830,607,615	103.1	7,401,219,875	97.5	0	429,387,740
後期高齢者医療 特別会計	721,176,000	729,934,301	101.2	712,151,980	98.7	0	17,782,321
介護保険 特別会計	8,877,425,000	8,976,104,051	101.1	8,629,342,666	97.2	0	346,761,385
下水道 特別会計	4,102,782,000	3,591,775,542	87.5	3,461,832,047	84.4	60,216,000	69,727,495
小水力発電 特別会計	35,300,000	34,553,697	97.9	34,553,697	97.9	0	0
歌代の里 特別会計	471,135,000	470,592,302	99.9	465,074,297	98.7	0	5,518,005
すこやか両津 特別会計	584,976,000	591,464,995	101.1	569,785,716	97.4	0	21,679,279
五十里財産区 特別会計	192,000	459,695	239.4	137,871	71.8	0	321,824
二宮財産区 特別会計	13,738,000	14,416,903	104.9	13,655,727	99.4	0	761,176
新畑野財産区 特別会計	1,689,000	1,994,356	118.1	1,638,753	97.0	0	355,603
真野財産区 特別会計	177,000	396,664	224.1	101,833	57.5	0	294,831
合 計	75,035,820,918	72,277,009,818	96.3	68,855,411,777	91.8	1,130,599,611	2,290,998,430

2 一般会計について

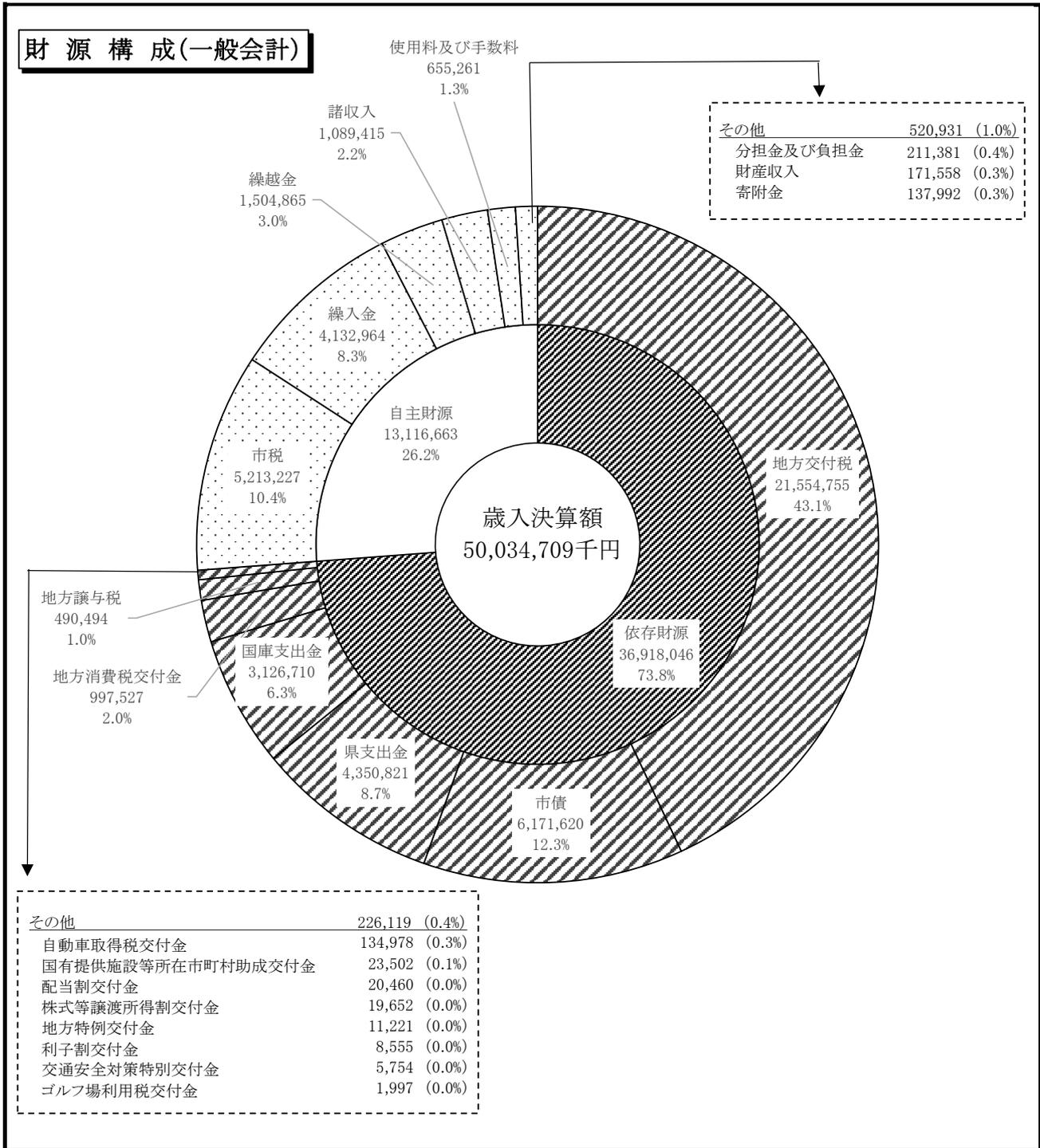
(1) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 市 税	5,213,227	10.4	5,207,528	11.3	5,699	0.1
2. 地 方 譲 与 税	490,494	1.0	492,274	1.1	△ 1,780	△ 0.4
3. 利 子 割 交 付 金	8,555	0.0	4,627	0.0	3,928	84.9
4. 配 当 割 交 付 金	20,460	0.0	14,118	0.0	6,342	44.9
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	19,652	0.0	8,202	0.0	11,450	139.6
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	997,527	2.0	995,291	2.2	2,236	0.2
7. ゴルフ場利用税交付金	1,997	0.0	2,257	0.0	△ 260	△ 11.5
8. 自動車取得税交付金	134,978	0.3	86,485	0.2	48,493	56.1
9. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	23,502	0.1	24,550	0.1	△ 1,048	△ 4.3
10. 地方特例交付金	11,221	0.0	10,589	0.0	632	6.0
11. 地 方 交 付 税	21,554,755	43.1	22,286,480	48.3	△ 731,725	△ 3.3
12. 交通安全対策特別交付金	5,754	0.0	5,911	0.0	△ 157	△ 2.7
13. 分担金及び負担金	211,381	0.4	215,504	0.5	△ 4,123	△ 1.9
14. 使用料及び手数料	655,261	1.3	688,548	1.5	△ 33,287	△ 4.8
15. 国 庫 支 出 金	3,126,710	6.3	3,343,456	7.2	△ 216,746	△ 6.5
16. 県 支 出 金	4,350,821	8.7	3,371,845	7.3	978,976	29.0
17. 財 産 収 入	171,558	0.3	279,288	0.6	△ 107,730	△ 38.6
18. 寄 附 金	137,992	0.3	165,559	0.4	△ 27,567	△ 16.7
19. 繰 入 金	4,132,964	8.3	1,203,330	2.6	2,929,634	243.5
20. 繰 越 金	1,504,865	3.0	1,453,573	3.1	51,292	3.5
21. 諸 収 入	1,089,415	2.2	1,062,124	2.3	27,291	2.6
22. 市 債	6,171,620	12.3	5,216,509	11.3	955,111	18.3
歳 入 合 計	50,034,709	100.0	46,138,048	100.0	3,896,661	8.4

○ 財 源 構 成

(単位:千円、%)



歳入は市税、諸収入、繰入金等、佐渡市自ら徴収又は収納することのできる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税等、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

歳入総額のうち自主財源は131億1,666万3千円で、26.2%に当たります。前年度は102億7,545万4千円で歳入総額の22.3%でしたので、構成比では3.9ポイント自主財源の割合が高くなり、金額では28億4,120万9千円増加しています。

また、依存財源は369億1,804万6千円で、73.8%に当たります。前年度は358億6,259万4千円で歳入総額の77.7%でしたので、構成比では3.9ポイント依存財源の割合が低くなりました。

歳入額全体では、地方交付税が減額となったものの、財政調整基金繰入金の増により繰入金が増額となったほか、地域社会維持推進交付金(特定有人国境離島)の増による県支出金の増額などから38億9,666万1千円増加しています。

○ 市 税 の 状 況

税 目	平成29年度			平成28年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市民税	2,133,270	2,057,032	96.4	2,133,402	2,039,155	95.6	17,877	0.9
個 人	1,843,138	1,773,704	96.2	1,844,851	1,760,529	95.4	13,175	0.7
法 人	290,132	283,328	97.7	288,551	278,626	96.6	4,702	1.7
2. 固定資産税	3,037,323	2,525,620	83.2	3,064,344	2,506,401	81.8	19,219	0.8
固 定 資 産 税	3,024,690	2,512,987	83.1	3,050,755	2,492,812	81.7	20,175	0.8
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	12,633	12,633	100.0	13,589	13,589	100.0	△ 956	△ 7.0
3. 軽自動車税	272,087	253,961	93.3	264,293	248,023	93.8	5,938	2.4
4. 市たばこ税	350,412	350,412	100.0	379,951	379,951	100.0	△ 29,539	△ 7.8
5. 入湯税	27,458	26,202	95.4	35,032	33,998	97.0	△ 7,796	△ 22.9
合 計	5,820,550	5,213,227	89.6	5,877,022	5,207,528	88.6	5,699	0.1

○ 目的税等の使途に関する調書

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てるため、入湯客に課税しています。

また、平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。

1 入湯税

決算額 26,202千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	542,026	232,620	57,400	122,390	129,616	16,465
消防施設	218,003	15,951	131,800	1,092	69,160	8,785
環境衛生施設	13,391	5,855	0	45	7,491	952
合計	773,420	254,426	189,200	123,527	206,267	26,202

2 地方消費税交付金

決算額 997,527千円 のうち社会保障財源化分 418,948千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	3,360,841	1,811,160	3,400	129,340	1,416,941	179,024
社会保険(国保・介護等)	1,804,114	260,100	0	0	1,544,014	195,081
保健衛生	378,613	3,531	0	20,155	354,927	44,843
合計	5,543,568	2,074,791	3,400	149,495	3,315,882	418,948

(2) 歳出の状況

○ 目的別内訳

(単位:千円、%)

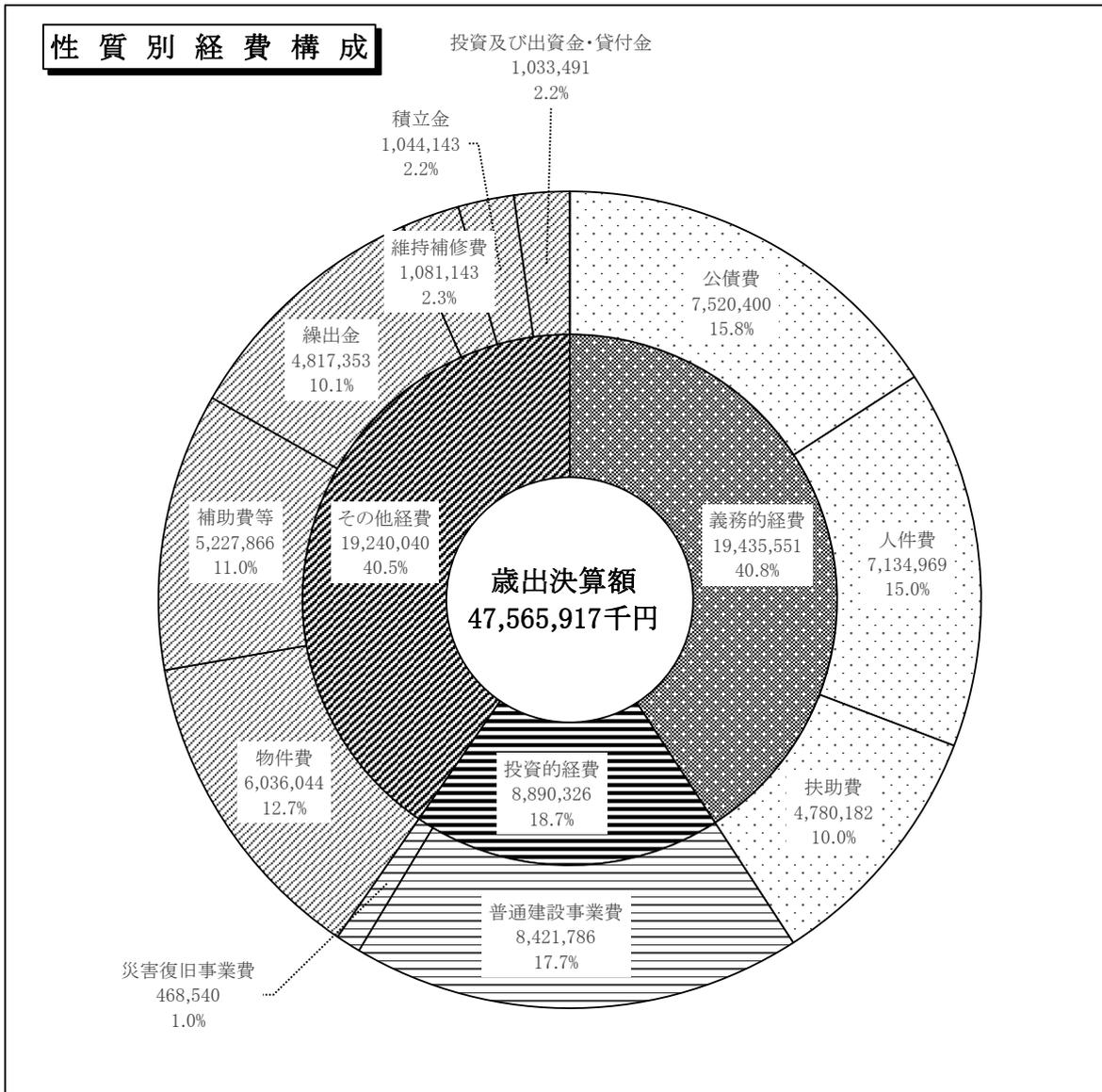
項 目	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	188,679	0.4	184,411	0.4	4,268	2.3
2. 総 務 費	7,675,368	16.2	7,026,616	15.7	648,752	9.2
3. 民 生 費	11,207,176	23.6	10,629,539	23.8	577,637	5.4
4. 衛 生 費	4,715,912	9.9	4,084,519	9.2	631,393	15.5
5. 労 働 費	13,729	0.0	14,633	0.0	△ 904	△ 6.2
6. 農 林 水 産 業 費	4,032,810	8.5	3,747,131	8.4	285,679	7.6
7. 商 工 費	1,723,523	3.6	1,548,621	3.5	174,902	11.3
8. 土 木 費	4,432,119	9.3	4,251,630	9.5	180,489	4.2
9. 消 防 費	2,059,951	4.3	1,964,810	4.4	95,141	4.8
10. 教 育 費	3,677,710	7.7	3,614,056	8.1	63,654	1.8
11. 災 害 復 旧 費	468,540	1.0	83,043	0.2	385,497	464.2
12. 公 債 費	7,370,400	15.5	7,484,174	16.8	△ 113,774	△ 1.5
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	47,565,917	100.0	44,633,183	100.0	2,932,734	6.6

○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 人 件 費	7,134,969	15.0	7,207,236	16.2	△ 72,267	△ 1.0
2. 物 件 費	6,036,044	12.7	5,949,835	13.3	86,209	1.4
3. 維 持 補 修 費	1,081,143	2.3	773,830	1.8	307,313	39.7
4. 扶 助 費	4,780,182	10.0	4,826,668	10.8	△ 46,486	△ 1.0
5. 補 助 費 等	5,227,866	11.0	3,898,038	8.7	1,329,828	34.1
6. 公 債 費	7,520,400	15.8	7,634,174	17.1	△ 113,774	△ 1.5
7. 投資及び出資金・貸付金	1,033,491	2.2	1,150,366	2.6	△ 116,875	△ 10.2
8. 繰 出 金	4,817,353	10.1	4,744,652	10.6	72,701	1.5
9. 積 立 金	1,044,143	2.2	1,163,124	2.6	△ 118,981	△ 10.2
10. 普通建設事業費	8,421,786	17.7	7,202,217	16.1	1,219,569	16.9
11. 災害復旧事業費	468,540	1.0	83,043	0.2	385,497	464.2
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	47,565,917	100.0	44,633,183	100.0	2,932,734	6.6

(単位:千円、%)



- ◆義務的経費…公債費、人件費、扶助費 (前年度比 2億3,252万7千円の減)
歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。
公債費が減少したほか、勸奨退職の推進などにより人件費が減少したため、義務的経費は減額となりました。
- ◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 16億506万6千円の増)
歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。
両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業、旧佐渡会館解体事業、旧し尿処理施設解体事業などの増により、普通建設事業費が増加したほか、災害復旧事業費が増加したため、投資的経費は増額となりました。
- ◆その他経費…物件費、補助費等、繰出金、維持補修費、積立金、投資及び出資金・貸付金
上記以外の経費。(前年度比 15億6,019万5千円の増)
財政調整基金等への積立金、投資及び出資金・貸付金は減少しましたが、特定有人国境離島地域社会維持推進事業の創設により物件費並びに補助費等が増額したほか、維持補修費、特別会計に対する繰出金が増加したため、その他経費は増額となりました。

(3) 基金現在高

1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	平成28年度 末 残 高	平成29年度中の増減		平成29年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	9,547,397	518,649	2,888,325	7,177,721	△ 2,369,676	△ 24.8
減債基金	2,435,262	8,408	390,000	2,053,670	△ 381,592	△ 15.7
行政庁舎建設基金	21,433	100,002	0	121,435	100,002	466.6
地域福祉基金	68,050	6	0	68,056	6	0.0
トキ環境整備基金	171,459	60,574	36,584	195,449	23,990	14.0
国営・県営総合土地改良事業基金	356,602	32	4,027	352,607	△ 3,995	△ 1.1
産業振興基金	316,020	41	53,123	262,938	△ 53,082	△ 16.8
教育文化振興基金	826,025	12,862	135,400	703,487	△ 122,538	△ 14.8
地域振興基金	7,148,543	21,361	19,000	7,150,904	2,361	0.0
堀口基金	112,364	20,000	7,660	124,704	12,340	11.0
過疎地域自立促進特別事業基金	2,074,034	300,000	449,700	1,924,334	△ 149,700	△ 7.2
世界遺産推進基金	112,564	2,208	200	114,572	2,008	1.8
計	23,189,753	1,044,143	3,984,019	20,249,877	△ 2,939,876	△ 12.7

(定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	平成28年度 末 残 高	平成29年度中の増減		平成29年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,451	1	0	12,452	1	0.0
土地開発基金	1,004,127	202	0	1,004,329	202	0.0
計	1,031,016	203	0	1,031,219	203	0.0

2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	平成28年度 末 残 高	平成29年度中の増減		平成29年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	370,327	82,034	61,569	390,792	20,465	5.5
介護給付費準備基金	230,220	90,800	70,547	250,473	20,253	8.8
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	6	0	0	6	0	0.0
五十里財産区財政調整基金	15,218	47	0	15,265	47	0.3
二宮財産区財政調整基金	13,614	1	0	13,615	1	0.0
真野財産区基金	2,593	28	0	2,621	28	1.1
小水力発電所運営事業基金	0	8,235	0	8,235	8,235	皆増
計	631,978	181,145	132,116	681,007	49,029	7.8

(4) 主要施策の成果

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 1目 一般管理費	総務一般経費	○電子決裁システム・旅費システム導入事業 ペーパーレス化及び情報共有の強化を図るため、電子決裁システムを導入し、また、旅費支払事務の効率化を図るため、旅費システムを導入した。 電子決裁システム導入等業務委託料 2,403,000円 旅費システム導入等業務委託料 3,355,560円	228,426,275
1項 総務管理費 6目 企画費	佐渡ふるさと島づくり寄附金事業	寄附者の皆様へ佐渡の魅力が感じられる返礼品を用意するなど、ふるさと納税を推進した。 返礼品 佐渡産コシヒカリ「朱鷺と暮らす郷」等 延べ4,760品 寄附金額 93,245,338円、寄附件数 3,567件	56,669,813
	両津港開港150周年記念事業	港のにぎわい創出を目的に新潟市・聖籠町と連携し、平成30年度に開催する「海フェスタ」の招致活動や事業調整を行った。また、「みなとオアシス佐渡両津」の活動支援や平成31年度に計画する「みなとオアシス全国協議会総会」の招致活動を行った。	2,934,164
	海上輸送費支援事業	離島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生産者所得の向上につなげるため、戦略製品の島外移出等に係る海上輸送費に対して補助を行った。 移出品目：原木、その他水産品、飲料、電気機械 移入品目：ガラス製品、その他化学薬品	24,151,059

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	生活交通確保 対策事業	<p>一般乗合旅客運送事業者が撤退した16路線のバス運行を確保するとともに、高齢者路線バス運賃割引サービスの実施や観光地までの延伸・迂回等による利用促進により、公共交通の利便性向上を図った。</p> <p>○地域公共交通活性化協議会負担金 7,500,000円</p> <p>(1) 調査事業(公共交通空白地利用実態調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けアンケート調査 バス路線から1km以上離れた集落で佐渡市地域公共交通網形成計画における自家用有償旅客運送の検討地域の70歳以上の方を対象に調査 送付数4,046通、回答数2,255通、回答率55.7% ・高校生及び保護者向けアンケート調査 高校生の通学及び日常生活の足とも言える「公共交通」について、利用状況や問題点等を把握し、今後の公共交通のあり方を検討するために全生徒を対象に調査 高校生 送付数1,349通、回答数1,186通、回答率87.9% 保護者 送付数1,349通、回答数 694通、回答率51.4% <p>(2) 観光二次交通事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延伸、迂回する観光施設 14か所 (本線・南線・小木線・七浦海岸線) 利用者 11,813人(前年度11,151人 5.9%増) ・路線バスフリー乗車券(1day、2day、3day)販売 販売実績 4,114枚(前年度3,542枚 16.1%増) <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス補助) 226,491,000円 廃止代替路線 16路線38系統 利用者数 278,052人(前年度比 19,377人減 6.5%減)</p> <p>○運転免許証返納支援事業 2,330,000円 高齢者の運転免許証自主返納を促し、公共交通の利用促進及び交通事故の抑制を図った。 バス・タクシー共通利用券(1万円分) 交付 233人</p>	237,486,268

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	航路対策事業	離島住民の生活にとって欠かせない離島航路の維持及び利用拡大を図るために、佐渡航路確保維持改善協議会等と連携し、支援を実施した。 ＜主な事業＞ ○佐渡航路乗用車航送利用促進事業補助金 8,000,000円 乗用車航送の利用促進を図るため、旅行販売サイトとの連携強化に向けた広告宣伝支援を行った。 乗用車航送実績 99,251台(前年度98,927台、前年度比0.3%増)	8,753,138
	新エネルギー導入事業	太陽光発電設備や電気自動車等の低公害車を導入しようとする者に対し、その経費の一部を補助することで、自然エネルギーの普及促進を図った。 ○太陽光発電設備補助金 3,080,000円 補助件数 一般住宅10件、事業所1件 ○電気自動車等購入費補助金 360,000円 補助件数 EV3台	6,497,939
	新婚新生活支援事業	少子高齢化に伴う人口減が進行している中で、未婚化・晩婚化を抑止し、収入が少ない若者の結婚を促進するため、新規に結婚する世帯所得340万円未満の若者世帯に対し、家賃等新生活のスタートに係る経費を支援した。 支援世帯 4世帯	820,000
	交流居住・定住促進対策事業	○佐渡アイランドサポーター交流推進事業 島外に居住する佐渡市出身者や佐渡に興味を持つ方々を「さどまる倶楽部」に登録し、佐渡の魅力情報を発信するとともに、会員特典による佐渡への来島を促し、交流人口の拡大と地域の活性化を図った(登録者数14,928人)。 ○若者定住促進事業 定住体験住宅の貸出しや首都圏での移住者セミナーへの出展・宣伝活動のほか、「佐渡UIターンサポートセンター」を開設し、移住希望者に対する支援体制を強化した。	19,911,777
	男女共同参画推進事業	○男女共同参画実態調査(市内事業所アンケート) 519,438円 働き方改革や女性就業率の向上を目指していくうえで解決すべき問題の掘り起こし等を目的に、市内事業所に対し、アンケート調査を実施した。 アンケート送付数3,372通、回答数828通、回答率24.6%	617,072

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 7目 電子計算費	電算システム 整備事業	○Wi-Fi整備事業 外国人観光客等がスマートフォンなどの通信機器を使って情報の発信や入手ができるように、主要観光拠点10か所にWi-Fi環境の整備を行った。 ①両津港佐渡汽船ターミナル②大野亀③史跡佐渡金山④北沢浮遊選鉱場跡⑤尖閣湾揚島遊園⑥トキの森公園⑦妙宣寺⑧西三川ゴールドパーク ⑨小木港佐渡汽船ターミナル⑩宿根木集落 公衆無線LAN整備事業委託料 16,200,000円	54,815,480
1項 総務管理費 9目 コミュニティ活動推進費	地域の活力再生事業	地域と大学等が連携する活動に対して島内二次交通費等相当額を支援し、地域づくりを推進した。 また、過疎高齢化が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を配置し、地域活動の支援を行い、コミュニティの維持・活性化に努めた。 ○大学等と連携した地域活性化実証事業 活動した大学のグループ等の件数 12件 連携した地域の数 17地域等 参加者数(受入数) 186人 ○地域おこし協力隊 新規任用 6人 継続任用 7人 退任 6人(うち定住4人) ○地域おこし協力隊起業支援補助金 2件 古民家再生による田舎暮らしのシェアスペース設営 古民家改修による農家民宿の設営 ○地域活動支援員 1団体(NPO法人) 6人(6地区)	47,393,374
1項 総務管理費 11目 空港対策費	空港対策事業	○新航空路開設促進協議会負担金 2,523,000円 佐渡空港滑走路2,000m化の早期事業化に向けて、地権者との用地交渉に取り組むとともに、官民連携して空港整備に対する機運醸成を図った。 ・地権者同意率 92.2% ・佐渡空港「空の日」イベント等でのPR ・専用ホームページの更新と保守管理 ・佐渡空港滑走路2,000m実現サポータークラブの会員募集 5,797件 ・機関紙「飛翔」の発行 25,000部 ○新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業(ミニライナー) 5,408,110円 利用者数(平成29年7月～平成30年3月) 2,221人	8,197,657

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 13目 防災対策費	災害に強い島 づくり事業	○地域防災リーダースキルアップ事業 自主防災会等の地域防災力向上のため、地域防災リーダー に対し、地域内の危険箇所確認訓練、図上訓練及び避難所運 営訓練を実施した(延べ54人参加)。	234,398
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産登録 推進事業	世界遺産推薦書(原案)改定版を国へ提出した。 ○世界遺産推薦書作成業務 2,916,400円 ○世界遺産推薦書作成業務に付随する調査及び協議等 1,123,670円 ○「首都圏交流イベント」(ホテルガーデンパレス東京) 参加者 450人 4,934,516円 ○地下鉄東京メトロ虎ノ門駅構内ポスター掲示(一週間) 954,720円 ○民間団体への活動費補助金(14件) 2,286,000円	22,017,776
	世界遺産普及 啓発・情報発信 事業	世界遺産登録推進に向けた取組、構成資産の価値や魅力を 広く周知した。特に、講演会や歴史探訪事業を実施し、市民に 対し佐渡金銀山の価値を知る機会を提供した。 ○講演会・イベント等の実績 首都圏講演会 270人 世界遺産セミナー 241人 北沢地区草刈ボランティア 173人 北沢浮遊選考場跡ライブ2017 500人 佐渡金銀山世界遺産講演会 100人 現地ツアー(上相川編) 28人 出前・出張説明(36回) 1,371人 歴史探訪事業(11回) 243人 ○佐渡金銀山を身近に感じるための啓発グッズ作成 811,728円 クリアファイル(12,000枚) 反射材キーホルダー2種類(2,000個) のぼり旗(100枚) 啓発用帽子(120個) ○佐渡金銀山遺跡啓発パンフレットと小中学校の教材としての 副読本の作成 1,248,480円 小冊子パンフレット(A5版 12,000部) 小中学校学習資料(副読本) (小学生用 5,000部、中学生用 2,000部)	7,022,051

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産保存 整備事業	<p>世界遺産の構成資産(史跡・重要文化財・重要文化的景観)の保存活用のため、関係する物件の調査、保存修理や町並み保存のための補助金を交付した。</p> <p>○金子勘三郎家住宅建造物現況調査業務 6,512,400円 史跡佐渡金銀山遺跡指定地内に所在する歴史的建造物(金子家 5棟)の現況調査を実施した。</p> <p>○佐渡奉行所跡出品保存修理 3,003,613円 重要文化財に指定されている陶磁器類5点の保存修理を実施した。</p> <p>○文化的景観保存整備 2,111,064円 西三川地区及び相川地区の建物調査や修理・修景事業、文化的景観の普及啓発事業等を実施した。</p> <p>○近代化遺産応急対策事業 7,036,123円 高任地区分析所や粗砕場、北沢地区キューボラ、鉱山倶楽部の破損等に対する応急対策を実施した。</p> <p>○史跡佐渡金銀山誘導サイン製作・設置業務 2,216,160円 相川市街地における来訪者受入体制の整備のため、歩行者誘導用のサイン4基を製作・設置した。</p> <p>○史跡佐渡金銀山遺跡サイン計画検討業務 5,216,400円 史跡指定地内等における来訪者受入体制の整備に向けて、サインデザイン等の検討を実施した。</p> <p>○町並み保存支援事業 5,451,000円 相川地内の町並み保存のため、外観修復、内部改装、空家取得等を目的とした9件に対し補助金を交付した。</p>	67,485,402
	文化財管理事 業	<p>市内文化財の適切な保存・活用を図るため、文化財の修理に係る補助金を交付するとともに、標柱、解説板の設置及びパンフレットの制作を行った。</p> <p>○指定文化財保存修理補助金(11件) 6,219,000円 ○文化財パンフレット多言語版作成(5種類) 5,394,600円 ○文化財標柱及び解説板製作・設置(標柱23基、解説板18基) 4,320,000円</p>	20,845,440

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	埋蔵文化財調査保存事業	<p>○市内遺跡発掘調査事業 46,895,629円 開発事業等により影響を受ける遺跡について、取扱協議に必要な資料を得るための発掘調査を実施した。</p> <p>・土木工事等の届出 66件 そのうち試掘、確認調査 15件 (尾花崎遺跡、藤塚貝塚、金掘山遺跡、吉岡遺跡群、矢田ヶ瀬遺跡隣接地ほか)</p> <p>・市内遺跡発掘調査整理作業 平成28年度に実施した発掘調査により出土した遺構・遺物の整理作業を行い、報告書を刊行した。</p> <p>・新穂銀山跡分布調査整理作業 平成12年度～16年度、平成21年度～28年度に実施した分布調査で確認した遺構やその他の成果について整理作業を行い、報告書を刊行した。</p> <p>・出土遺物保存作業 過去の発掘調査により出土した遺物の保存処理業務を行った。 (平田遺跡・蔵王遺跡木製品182点・金属製品1点)</p> <p>・埋蔵文化財活用事業 過去の畑野地区での発掘調査出土遺物の再整理を実施し、小学校への出前授業・展示会を実施した。</p> <p>○新穂銀山跡用地調査 14,083,200円 航空レーザー測量を併用した空中写真撮影による用地調査を実施し、求積図・重合図等を作成した。</p>	60,978,829
	重要伝統的建造物群保存事業	<p>重要伝統的建造物群保存地区に選定されている宿根木地区の景観を保存するために必要な修理事業を実施した。</p> <p>○法面保護工事(1件) 9,992,160円 ○保存修理補助(8件) 21,363,000円</p>	40,563,536
	世界遺産文化財調査事業	<p>佐渡金銀山遺跡(西三川砂金山跡)の発掘調査基礎整理作業や相川地区の重要文化財指定に向けた調査を実施した。</p>	75,033
	史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業	<p>史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設建設に向けて、実施設計等を実施した。</p> <p>○ガイダンス施設(仮称)整備実施設計策定業務 50,182,200円</p>	50,517,000

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 16目 支所及び行政 サービスセン ター費	元気な地域づ くり支援事業	支所・行政サービスセンターが地域活性化の拠点となり、地 域活動を支援し、活力ある地域づくりを推進した。 ○コミュニティ活動促進事業(海の日フェス、地域づくり事業、 雪まつり体験等) 67件 17,402,000円 ○地域のまつり活性化事業(両津七夕まつり・川開き等) 20件 28,210,000円	53,282,733
1項 総務管理費 17目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	航路運賃低廉 化事業	島民の利便性の向上を図るため、島民の航路運賃をJR並み まで低廉化する島民運賃割引支援を実施した。 <主な事業> ○カード発行・管理システム構築業務委託料 7,830,000円 ○航路運賃低廉化事業補助金 10,000,000円 ○航路運賃低廉化交付金 680,538,972円 島民利用者数(平成29年4月～平成30年3月) 延べ476,792人(全体利用の32.5%) 交付額 680,538,972円(国55%、県22.5%、市22.5%)	704,191,463
	輸送コスト低廉 化事業	離島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生 産者の所得向上につなげるため、島外移出(原材料の移入)に 係る海上輸送費に対して補助を行った。 対象品目:米、野菜、果物、鳥獣、魚介、その他 佐渡市地域社会維持推進協議会会員数:26団体	108,984,727

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	滞在型観光促進事業	<p>○離島滞在型観光個人旅行促進事業 162,006,064円 旅行者のニーズに合わせた佐渡ならではの体験商品を開発し、新規観光客の誘客及び滞在時間の延長を促進するとともに、旅行者満足度の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行商品「佐渡体験パック」の造成及び販売 個人型旅行商品(新潟発着) 657人 個人型旅行商品(首都圏発着) 129人 団体型旅行商品(台湾発着) 1,769人 ・レストランバスツアー 104人 ・ようま観光バスツアー 90人 ・着地型旅行商品WEB予約システム構築 <p>○金を中心とする宝の島佐渡の遺産群活用事業 17,547,137円 佐渡金銀山遺跡を活用し新たな魅力を創出し、ハイクラス、若者等、新たなターゲットの来訪を促進させるため、佐渡食材及び芸能などに最先端の演出を加えた旅行商品等を造成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトショー「採鉱～光彩」 1,350人 ほか <p>○滞在交流型促進事業 3,996,000円 アース・セレブレーションをはじめとした野外のロケーションを活用した芸能等の発表ができる環境を整え、佐渡のロケーションを最大限活用した体験型のツアー等を促進するため、イベント用ステージを購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金銀山ナイトツアー等 5,190人 <p>○佐渡産海産物提供商品造成補助金 3,772,000円 一次産業と連携し、漁業体験(地引網)と海鮮バーベキューをコンテンツとした滞在交流型の着地型旅行商品を販売した。 また、継続実施にむけた受入体制を構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地引網・海鮮バーベキュー 83人 <p>○歴史情緒あふれる観光地づくり補助金 2,457,000円 世界遺産登録を目指す相川エリアをより魅力的な観光地とすべく、佐渡奉行所等を活用した歴史情緒を感じてもらえるよう新たな魅力・仕組みづくりを図るための事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奉行所deスイーツ、貸衣装deまちあるき 225人 <p>○訪日外国人等誘客プログラム委託料 9,300,000円 佐渡市が有する自然や伝統芸能の地域資源を活用した佐渡体験プログラムをアース・セレブレーション2017の開催時期にあわせて実施し、オンシーズンの顧客ニーズの調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型商品等参加者数 1,354人 	200,227,812
	創業・事業拡大等支援事業	<p>雇用機会の拡充に寄与する創業又は事業拡大を行おうとする民間事業者を支援し、雇用の受け皿づくりを進めた。 支援事業者17件、雇用人数37人</p>	131,871,770

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																
1項 総務管理費 18目 本庁舎等建設 費	(継続費)支所 ・行政サービス センター庁舎 整備事業	地域力の向上、地域の活性化を図り、社会教育施設の機能を有する複合施設及び地域の防災拠点施設として整備するため、新穂行政サービスセンター及び小木行政サービスセンターの建設工事を平成28年度から平成30年度までの継続事業として実施している。	235,507,880																																																
	(通繰)支所・ 行政サービス センター庁舎 整備事業	[施設概要] 新穂行政サービスセンター:鉄筋コンクリート造2階建て 1,234㎡ 小木行政サービスセンター:鉄筋コンクリート造3階建て 1,111㎡	503,153,720																																																
	(継続費)両津 支所・公民館 ・図書館建設 事業	地域力の向上、地域の活性化を図り、社会教育施設の機能を有する複合施設及び地域の防災拠点施設として整備するため、両津支所・両津地区公民館・両津図書館の建設工事を平成29年度から平成30年度の継続事業として実施している。 [施設概要] 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 4階建て 4,075㎡	143,349,896																																																
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳事務事業	○ICT技術を活用した窓口サービス向上事業 17,495,999円 窓口にいらっしゃるお客様、特に高齢者・障がい者・子ども連れのお客様が証明書の交付請求をされるときの手書きの煩わしさを解消し、待ち時間の短縮を図ることを目的とし、職員が聞き取りを行いタブレットにダイレクトに入力することで、申請書を作成すると同時に証明書も発行できるシステムの導入を行った。 お客様は最後に署名をし手続きが完了するため、カウンター等の記載台を必要としない手続きが可能となり、窓口の処理時間が短縮された。 ※申請書と証明書が同時発行可能な証明・手続き申請 住民票・印鑑証明 ※申請書が発行可能な証明・手続き申請 戸籍・附票・印鑑登録・印鑑廃止・行政証明 <平成29年10月17日～平成30年3月31日ゆびナビ実績件数>	22,399,913																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>窓口取扱件数</th> <th>うちゆびナビ件数</th> <th>ゆびナビ利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁</td> <td>5,365</td> <td>2,615</td> <td>48.7%</td> </tr> <tr> <td>両津</td> <td>5,517</td> <td>1,910</td> <td>34.6%</td> </tr> <tr> <td>相川</td> <td>2,405</td> <td>338</td> <td>14.1%</td> </tr> <tr> <td>羽茂</td> <td>1,442</td> <td>307</td> <td>21.3%</td> </tr> <tr> <td>佐和田</td> <td>4,944</td> <td>565</td> <td>11.4%</td> </tr> <tr> <td>新穂</td> <td>1,272</td> <td>83</td> <td>6.5%</td> </tr> <tr> <td>畑野</td> <td>1,566</td> <td>775</td> <td>49.5%</td> </tr> <tr> <td>真野</td> <td>2,047</td> <td>317</td> <td>15.5%</td> </tr> <tr> <td>小木</td> <td>1,226</td> <td>100</td> <td>8.2%</td> </tr> <tr> <td>赤泊</td> <td>928</td> <td>416</td> <td>44.8%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,712</td> <td>7,426</td> <td>27.8%</td> </tr> </tbody> </table>		窓口取扱件数	うちゆびナビ件数	ゆびナビ利用率	本庁	5,365	2,615	48.7%	両津	5,517	1,910	34.6%	相川	2,405	338	14.1%	羽茂	1,442	307	21.3%	佐和田	4,944	565	11.4%	新穂	1,272	83	6.5%	畑野	1,566	775	49.5%	真野	2,047	317	15.5%	小木	1,226	100	8.2%	赤泊	928	416	44.8%	合計	26,712	7,426	27.8%	
	窓口取扱件数	うちゆびナビ件数	ゆびナビ利用率																																																
本庁	5,365	2,615	48.7%																																																
両津	5,517	1,910	34.6%																																																
相川	2,405	338	14.1%																																																
羽茂	1,442	307	21.3%																																																
佐和田	4,944	565	11.4%																																																
新穂	1,272	83	6.5%																																																
畑野	1,566	775	49.5%																																																
真野	2,047	317	15.5%																																																
小木	1,226	100	8.2%																																																
赤泊	928	416	44.8%																																																
合計	26,712	7,426	27.8%																																																

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）							
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳事務事業	○戸籍届出事件件数(平成30年3月31日)							
		事件の種類	届出		他市町村 からの送付	計			
			本籍人届 出	非本籍人 届出					
		1	出生	245	83	164	492		
		2	国籍留保	1	0	3	4		
		3	認知	1	0	6	7		
		4	養子縁組	27	0	12	39		
		5	養子離縁	9	0	2	11		
		6	法73条の2・法69条の2	0	0	0	0		
		7	婚姻	123	8	489	620		
		8	離婚	79	0	53	132		
		9	法77条の2・法75条の2	35	1	24	60		
		10	親権・未成年者の後見・後見監督	①	届出	2	0	2	4
				②	甲類審判	3			3
					保全処分	0			0
				③	計	5	0	2	7
		11	死亡	1,134	39	316	1,489		
		12	失踪	2	0	2	4		
		13	復氏	2	0	1	3		
		14	姻族関係終了	4	1	1	6		
		15	相続人廃除	0	0	0	0		
		16	入籍	81	3	27	111		
		17	分籍	6	0	10	16		
		18	国籍取得	0	0	0	0		
		19	帰化	0	0	0	0		
		20	国籍喪失	1	0	2	3		
		21	国籍選択	0	0	1	1		
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0		
		23	氏の変更	①	法107条1項	5	0	1	6
				②	法107条2項	0	0	2	2
				③	法107条3項	0	0	0	0
				④	法107条4項	0	0	0	0
				⑤	計	5	0	3	8
24	名の変更	0	0	1	1				
25	転籍	56	0	150	206				
26	就籍	0	0	0	0				
27	訂正・更正	①	市町村長職権	73	0	3	76		
		②	法24条2項	8	0	0	8		
		③	法113・114条	0	0	0	0		
		④	法116条	1	0	0	1		
		⑤	続柄の記載訂正(囑託)	0	0	0	0		
		⑥	続柄の記載訂正(申出)	0	0	0	0		
		⑦	計	82	0	3	85		
28	追完	1	0	0	1				
29	その他	1	0	2	3				
30	不受理申出	3	1	0	4				
計		1,903	136	1,274	3,313				

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業	失業や借金、人間関係など様々な困りごとを抱え経済的に困窮している方の相談を受けて、ご本人の状況に応じた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。 ・相談件数 1,806件 ・自立支援プラン作成 23件 ・家計プラン作成 9件 ・家庭学習支援 15件	16,616,840
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人保護措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活支援を行った。 措置者数 87人(平成30年3月末現在) ・養護老人ホーム待鶴荘 81人 ・養護老人ホーム松鶴荘 1人 ・養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家 5人	17,482,755
	老人クラブ活動事業	高齢者の生きがいづくり及び老人クラブ活動促進のため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付した。 老人クラブ数:103クラブ 会員数:3,813人 ・老人クラブ連合会補助金 4,157,000円 ・単位老人クラブ補助金 4,991,000円	9,148,000
	高齢者生活支援事業	高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者支援のため、在宅福祉サービスの提供を行った。 <主なサービス内容> ・外出支援サービス 利用回数 3,545回 5,899,200円 ・緊急通報サービス 利用者数 207人 4,425,414円	11,209,955
	介護手当事業	寝たきり、認知症等の重度心身障がい者を介護する介護者の負担軽減のため、介護手当の支給を行った。 ・介護手当受給者数 260人	11,665,000
	市民後見推進事業	市民後見人名簿登録者、法人後見支援員を対象として、後見活動及び活動内容の向上を目的として、フォローアップ研修会を実施した。 ・参加人数 延べ55人	4,492,167

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	医療・介護・福祉の人財育成事業	<p>介護職員の人材不足を解消するため、福祉従事者等の資格取得者、研修課程修了者に対し、補助金を交付した。</p> <p>・資格取得費助成事業補助金 1,122,000円</p> <p>補助率 31歳以上 費用の1/2（上限5万円） 30歳以下 費用の8/10（上限8万円）</p> <p>補助金交付者の資格内訳 初任者研修課程 17人(うち30歳以下8人) 社会福祉主事 3人 介護福祉士 1人(うち30歳以下1人) 社会福祉士 1人 実務者研修課程 3人</p>	1,131,220
1項 社会福祉費 4目 老人ホーム運営費	待鶴荘管理運営事業	<p>生活環境や経済的な理由等により、自宅での生活が困難な高齢者を家庭的な雰囲気の中で、生きがいのある生活を送れるよう支援した。</p> <p>入所者数 81人(平成30年3月末現在) 職員数 正規職員13人、臨時職員7人</p>	31,446,836
	待鶴荘施設サービス事業	<p>・介護サービス利用者負担支給金 6,736,278円</p> <p>支給対象者数(月平均) 72人</p>	53,056,359
	ときわ荘管理運営事業	<p>家庭環境や住宅事情などの理由により、自宅などにおいて生活することが困難な施設利用者に対し、健康で豊かに、楽しい生活を送れるよう、必要なサービスを提供し、日常生活を支援した。</p>	16,133,056
	ときわ荘施設サービス事業	<p>入所者数 40人(平成30年3月末現在) 職員数 正規職員11人、臨時職員7人</p>	25,209,830
	待鶴荘特定施設入居者生活介護事業	<p>養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする方に対し、その状態に応じた介護サービスを提供することにより、快適な入所生活を支援した。</p> <p>入所者数(月平均) 72人 職員数 正規職員4人、臨時職員5人</p> <p>・介護サービス委託料</p> <p>訪問介護（月平均利用者数 59人） 28,611,736円 訪問入浴（月平均利用者数 9人） 3,732,960円 通所介護（月平均利用者数 28人） 17,490,320円 乗降介助（月平均利用者数 1人） 258,000円 福祉用具貸与（月平均利用者数 9人） 652,050円</p>	63,028,489

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 5目 障害福祉費	障害者外出支援事業	○心身障害者通所費助成事業 6,814,824円 心身障がい者、精神障がい者等が、市内の作業所等に通所するために必要な交通費の一部助成を行った。 ・助成延べ件数 1,902件 ○通院交通費助成事業 8,630,728円 指定難病認定患者等が疾病治療のため、医療機関に通院するための交通費の一部助成を行った。 ・指定難病等助成延べ件数 645件 ・人工透析助成延べ件数 1,202件	24,275,995
	地域生活支援事業	○日中一時支援事業 5,436,515円 障がい者等に日中活動の場を提供することで、介護している家族の就労支援及び一時的な負担の軽減を図った。 ・利用実人数36人、利用延べ件数2,034件 ○障害者相談支援事業 19,839,000円 障がい者の相談支援事業を実施し、在宅サービスの利用援助、介護相談、情報提供等によって、地域生活を支援し、自立と社会参加の促進を図った。 ・相談実人数465人、相談延べ件数12,138件	51,792,568
	基幹相談支援センター事業	障がい者相談支援の中核的な役割を担うため、各相談支援事業所と連携を図りながら支援を行った。 また、関係機関で構成する協議会の開催及び相談支援員の研修会を実施した。 相談実人数154人、相談延べ件数585件 地域自立支援協議会 4回 相談支援研修会 1回	2,863,091
	(繰明)障害福祉施設等整備事業	○障害福祉施設等整備事業補助金 障がい者が、地域で安心して日常生活及び社会生活を営むことができるグループホームの整備を進めるため、施設建設費に対して助成を行った。 ・グループホーム整備 1件	5,000,000
1項 社会福祉費 7目 居宅訪問介護事業費	待鶴荘居宅訪問介護事業費	入浴、排泄、食事の介護、その他の生活全般に渡る援助を行った。 対象人数(月平均) 59人 職員数 正規職員3人、臨時職員7人	16,340,692

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 8目 介護支援費	介護予防支援 計画作成事業	地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域包括支援センターの機能強化を図るため、市内4か所のうち1か所を市直営包括支援センターとし、社会福祉士、主任介護支援専門員等の専門職を社会福祉協議会から出向を受けて運営した。 介護予防支援計画作成件数 172件	6,818,743
2項 児童福祉費 3目 保育所費	公立保育所運 営事業	○土曜日午後保育・病後児保育事業 保護者の多様な就労形態などを考慮し、一定の施設における土曜日の一日保育や病後児保育の実施により、保護者の保育ニーズに応え、安心して就労できるよう子育てと仕事の両立を図った。 ・土曜日午後保育延べ利用者数 1,331人 ・病後児保育登録者数(延べ利用者数) 89人(53人)	623,954,502
	私立保育所支 援事業	○私立保育園運営委託料 590,153,410円 私立の乳幼児保育に関する委託 負担金額(負担割合 国1/2、県1/4、市1/4) ・姫津保育園 42,455,120円 ・双葉保育園 103,929,370円 ・平泉保育園 97,267,300円 ・吉井隣保館 65,331,910円 ・真野第1保育園 118,155,310円 ・沢根保育園 48,412,420円 ・新穂トキっ子保育園 114,601,980円 ○認定こども園施設型給付費 負担金額(負担割合 国1/2、県1/4、市1/4) (1号認定地方単独費用部分 県1/2、市1/2) ・羽茂こども園 110,980,680円	788,905,510
	保育所整備事 業	両津湊・河崎地区統合保育園開園にあたり、閉園となる保育園(湊・椎崎・河崎・両尾)の解体工事に係る地盤変動影響調査、石綿含有分析調査及び設計業務を行った。 ・家屋調査業務委託料 12,142,440円 ・アスベスト分析業務委託料 475,200円 ・設計業務委託料 4,968,000円	30,429,183
	医療・介護・福 祉の人財育成 事業	保育士の資格取得及び就業支援のための費用に対し、補助金を交付した。 ・島外学生等確保事業補助金 2人 162,000円 ・資格取得費助成事業補助金 1人 50,750円 ・就学支援事業補助金 3人 300,000円 ・定着支援事業補助金 1人 103,000円	737,460

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	(継続費)両津 湊・河崎地区 統合保育園移 転改築事業	両津湊・河崎地区統合保育園整備にあたり、施設建築工事を平成28年度から平成30年度までの継続事業として実施した。 〔施設概要〕 鉄骨造2階建て 2,189.53㎡	940,644,069
	(逡線)両津湊 ・河崎地区統 合保育園移転 改築事業		217,464,800
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対 策事業	○子育ての悩み解消事業 395,627円 地域全体で子育てを応援していく仕組みの構築を目的とし、祖父母世代が孫育てに積極的に参加してもらうための講座や若年の親に対する子育ての悩み相談会を開催した。 ・ソフリエミニ講話 7回 参加者326人 ・孫育て講座 1回 参加者29人 ・子育てミニ講話 7回 参加者47人 ・ワークショップ「SADO未来会議」 1回 参加者19人	14,944,909
	児童館・学童保 育運営事業	○児童館運営事業 10,329,591円 児童福祉法の規定に基づき、児童に健全な遊びを提供し、その心身の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として運営を行った。 ＜畑野児童館＞ ・運営事業費 5,135,201円 ・延べ利用人数 9,414人 ＜ちのわの家＞ ・運営事業費 5,194,390円 ・延べ利用人数 9,910人 ○放課後児童クラブ運営事業 67,777,059円 昼間帰宅しても保護者のいない留守家庭の小学生を対象に、指導員を配置し、適切な遊びや生活の場を提供することで児童の健全育成の支援を図った。 ・登録児童数 503人 ・真野児童クラブ移転改修工事 4,771,440円 真野体育館の老朽化に伴い、児童が安心して利用できる環境を整えるため、真野小学校に移転するために必要な改修を行った。	78,106,650

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	しまびとジュニア支援事業	<p>○若者相談業務 おおむね16歳から39歳までの相談及び支援を行った。 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む) 実47件、延べ209件</p> <p>○子ども家庭相談業務 おおむね18歳までの家庭での養育に関する相談及び支援を行った。 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む) 実233件、延べ1,665件</p> <p>○子ども若者支援研修会(児童虐待、若者支援) 3回 参加者138人</p> <p>○親支援教室(NPプログラム等) 28回 参加者実37人、延べ198人</p>	8,910,526
	児童発達支援事業	<p>発達障がいを始めとする障がい児の早期発見、早期療育、親支援を行った。</p> <p>○園等巡回支援 巡回支援専門員が各園を回って発達障がい、またはその疑いのある子どもを早期に発見し、園での適切な対応について指導した。 巡回園数187園 指導園児数実380人、延べ797人</p> <p>○個別相談 実76件、延べ93件 保護者に対する発達相談、就学相談等を行った。</p> <p>○親支援教室(ペアレント・トレーニング) 子どもの困った行動に対する大人の適切な対応を指導した。 学童版 14回 参加者実8人、延べ56人 幼児版 14回 参加者実20人、延べ73人</p> <p>○子ども若者支援研修会(発達支援) 1回 参加者63人</p> <p>○幼児療育支援教室 心や体の発達に心配のある乳幼児と保護者が集まって、個別指導、小集団での遊びや交流を通して子どもの持つ力を伸ばすため、幼児療育支援教室を開催した。 178回 参加者実61人、延べ716人</p> <p>○幼児ことばこころの教室 ことばの遊びを通して正しい発音やことばの使い方を指導した。 28回 参加者実18人、延べ41人</p> <p>○保育士等研修会 3回 参加者延べ113人</p>	12,504,401

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱事業	○各届出件数					
			届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		取得		993	1,139	△ 146	
		取得取消		0	0	0	
		転入		189	179	10	
		喪失取消		0	0	0	
		資格喪失		52	147	△ 95	
		死亡		23	24	△ 1	
		転出		273	388	△ 115	
		転出取消		0	0	0	
		不在報告		2	3	△ 1	
		誤適用		0	0	0	
		記号番号統合・訂正		3	5	△ 2	
		取得日・種別訂正		1	2	△ 1	
		喪失日訂正		0	0	0	
		種別変更		132	148	△ 16	
		生年月日訂正		0	0	0	
		氏名変更		49	52	△ 3	
		市内住所変更		146	208	△ 62	
		法免該当		65	40	25	
		法免消滅		14	13	1	
		付加該当(申出)		73	69	4	
		付加訂正		0	0	0	
		付加非該当(辞退申出)		3	5	△ 2	
		年金手帳再交付申請書		60	111	△ 51	
		国民年金保険料免除申請書		999	1,179	△ 180	
		国民年金保険料学生納付特例申請書		336	334	2	
		裁定請求書	老齡基礎年金		23	50	△ 27
			障害基礎年金		54	40	14
			遺族基礎年金		10	0	10
			寡婦年金		1	2	△ 1
死亡一時金			16	22	△ 6		
特別一時金			0	0	0		
未支給年金			41	28	13		
特別障害給付金			0	0	0		
諸変更届	死亡届		207	256	△ 49		
現况届			710	789	△ 79		

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務 費	すこやかな妊 娠・出産事業	<p>○特定不妊治療助成事業 妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦に対して、治療費の一部及び船賃を助成し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 延べ33件(実件数19件) ・助成金額 2,586,940円(うち交通費助成574,940円) <p>○離乳食講習事業 243,591円 離乳食のスタートを控えた夫婦に向けて、不安なく子育てができるよう離乳食講習会(調理実習)を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12回 参加者130人 <p>○パパママセミナー事業 211,300円 おおむね妊娠6～7か月の妊婦とその夫を対象に、安心して出産を迎えるための出産準備に関する教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6回 参加者85人 <p>○妊産婦・新生児訪問事業 1,710,750円 妊産婦・新生児を対象に助産師が家庭訪問を行うことで、出産や子育ての心配事を解消し、安心して出産育児が行える環境を整えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問人数 延べ898人 	36,764,398
	う蝕予防事業	<p>○子どものむし歯有病率県下ワースト脱出特別対策事業 乳幼児期のむし歯有病率が県内市町村の中で最も悪いことから、乳幼児を持つ親に対し、乳幼児期からのむし歯予防のための歯科保健指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園歯科健康教室 33回 ・9～10か月児歯科健康教室 49回 参加者290人 	5,603,987
	子どもの医療 費助成事業	<p>○子ども医療費助成事業 子どもの医療費に対して助成を行うことで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、子どもの疾病の早期発見、早期治療を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 51,158件 ・助成金額 105,689,360円 ・対象人数(平成30年3月31日現在) 6,994人 (うち高校生) (1,265人) 	116,240,794

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 4目 環境衛生費	空家対策事業	<p>空家等対策の方向性を明確化し、効果的、効率的に推進していくとともに、広く市民に周知を図るため空家等対策計画の策定を行った。</p> <p>市内各地区における老朽危険廃屋の自発的な解体を促進するため、解体・撤去経費の一部を補助し、周辺景観や生活環境の保全を図った。</p> <p>○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 8,135,000円 補助件数 18件</p> <p>○空家再生等推進事業補助金 16,608,000円 補助件数 1件</p>	26,885,082
1項 保健衛生費 7目 公害対策費	公害対策事業	<p>生活環境の向上を図るため、「生活環境測定計画」を策定し、河川・海水浴場等の水質測定や、騒音・振動などの身近な生活環境の調査・監視を行った。</p> <p>○生活環境測定業務委託料 1,782,000円 河川水質 29河川、30地点 海水浴場水質 6海水浴場、9地点 加茂湖底質調査 9地点</p> <p>○自動車騒音常時監視業務委託料 648,000円 1路線2地点</p> <p>○市で実施した調査・測定 環境騒音調査 28地点 道路交通振動測定 5地点</p>	2,576,672
1項 保健衛生費 10目 健康保養センター費	温泉・地域活性化事業	<p>○温泉を活用した地域活性化事業</p> <p>温泉を核に民間と地域が連携し、温泉資源(施設)を活用した健康づくり、地域交流の活性化、観光交流等を民間主導で展開し、地域活性化が図れるよう、温泉事業者が企画・実施する地域振興事業に対する補助、高齢者の温泉利用を促進するための入浴補助など、温泉事業者と利用者に対する支援を実施した。</p>	17,424,402
2項 清掃費 1目 清掃総務費	島民一丸となった環境美化活動推進事業	<p>「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、官民一体となって幹線道路及び観光地周辺道路等の草刈り等清掃活動を実施した。</p> <p>佐渡クリーンアップ大作戦 1,001人参加</p> <p>○環境美化業務委託料 11か所 6,098,760円</p>	6,929,153
	ごみ収集事業	<p>一般廃棄物の収集運搬業務を市内13業者へ委託し、その適正処理に努めた。</p> <p>また、市内各所のごみ集積所に集塵箱を設置する地区に対し、その設置費用の一部を補助することで、ごみ集積所の公衆衛生の向上を図った。</p> <p>○ごみ収集委託料 393,323,000円</p> <p>○ごみ収集箱整備補助金 補助件数24件 815,300円</p>	460,320,984

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	リサイクル推進事業	市民や事業者の協力を得ながら、ごみの分別回収を徹底して、資源としての循環的な利用を推進した。 ○有害ごみ処分委託料 27トン 3,321,108円 ○生ごみ処理委託料 124トン 4,261,070円 ○ペットボトル拠点回収運搬委託料 162トン 2,290,680円 ○古紙収集運搬委託料 1,039トン 13,055,904円 ○使用済自動車等海上輸送補助金 補助件数 1,861件 3,578,756円	35,418,288
	不法投棄対策事業	人とキが共生し、住みよい自然環境を守るため、市内の不法投棄や海岸漂着ごみ対策を推進した。 海岸漂着ごみ回収量 109トン 不法投棄回収量 8トン ○ごみ回収臨時職員賃金 4人 5,850,600円 ○漂流船解体処分委託料 3艘 3,595,320円 ○不法投棄監視委託料 19人 1,026,000円 ○自動車等借上料 2台 1,539,648円	16,580,283
	浄化槽事業	下水道・集落排水計画区域外の浄化槽設置希望者に補助金を交付し、公共用水域の水質保全を図るとともに、快適で清潔な生活環境を整備した。 ○補助金交付実績 5人槽 31基 × @352,000円 10,912,000円 7人槽 5基 × @441,000円 2,205,000円 撤去費 2基 × @90,000円 180,000円	13,391,015
	(継続費)旧し尿処理施設解体事業	し尿処理施設の統廃合により廃止となった旧国仲清掃センターの解体工事を平成28年度から29年度までの2か年事業として実施した。	197,787,740
	(通線)旧し尿処理施設解体事業	【施設概要】 鉄筋コンクリート造・鉄骨造等、建築面積2,709.13㎡	149,535,000
3項 医療推進費 1目 医療推進総務費	医療・介護・福祉の人財育成事業	医療技術者の人材育成・確保を目的として、就業、定着支援を図るため補助金を交付した。 ・就業支援事業補助金 1,629,790円 面接旅費 3人 施設見学旅費 6人 就業支度金 15人 ・研修医等生活支援補助金 1件 25,214円 ・島外学生等確保事業補助金 3人 228,000円 ・定着支援事業補助金 新規10人、継続7人 1,632,000円 市内の医療機関に従事する意志があり、医療技術者養成校に進学する学生に対し奨学資金を貸与し、医療技術者の確保を図った。 ・医療技術者奨学資金貸付金 新規10人、継続7人 21,020,000円	24,909,138

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 労働諸費 1目 労働諸費	雇用促進の支援事業	○キャリアアップ助成事業 1,500,000円 非正規雇用者を正規雇用化する事業所に対し、国の助成金に上乗せして支援した。 ・支援件数 1事業所 ・正規雇用に変化した人数 5人 ○クラウドソーシング推進事業 1,296,000円 ICTを活用した在宅ワークを推進するため、希望者を募集し在宅ワークの仕組みやPCを使用した模擬体験講座を開設した。 ・講座参加者 68人 ・サイト登録者 18人 ・利用者 3人	9,189,630

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																																							
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営事業	<p>各種会議を開催し法令業務の適正かつ的確な執行に努め、農地法等による農地の許可申請・届出について迅速な処理を行った。また、農地台帳公開に向けての台帳整備、遊休農地調査に伴う利用意向調査を実施し、農地の活用について指導を行った。</p> <p>1. 会議の開催状況</p> <table border="0"> <tr> <td>農業委員会総会開催数</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>農地部会開催数</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>農政振興部会開催数</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>代表者会議開催数</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数</td> <td>12回</td> </tr> </table> <p>2. 事業関係</p> <p>(1) 農地法に基づく処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>処理件数</th> <th>処理面積(m²)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条</td> <td>120件</td> <td>526,481</td> <td>売買、贈与、使用貸借</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条</td> <td>13件</td> <td>4,872</td> <td>自己所有農地の転用</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条</td> <td>34件</td> <td>12,537</td> <td>転用を目的とした権利移動</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条6項</td> <td>433件</td> <td>1,828,741</td> <td>賃貸借契約の合意解約</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>145件</td> <td>207,145</td> <td>農地転用事実確認、非農地証明、2a未届届出(転用4条1項8号)、非農地通知</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>745件</td> <td>2,579,776</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 農地中間管理事業の特例(農地売買等事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数</th> <th>面積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買入</td> <td>21件</td> <td>93,257</td> </tr> <tr> <td>売渡</td> <td>20件</td> <td>87,952</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 農業経営基盤強化促進事業 利用権設定等促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>農業経営基盤強化促進法第18条</th> <th>件数</th> <th>面積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,945件</td> <td>9,235,718</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 見える化事業</p> <table border="0"> <tr> <td>農事相談会 相談件数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふれあいアッセまつり</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>羽茂うみやあもん祭</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>3. 農業者年金関係</p> <p>(1) 農業者年金加入状況</p> <table border="0"> <tr> <td>新規加入者数</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>既存加入者数</td> <td>317人</td> </tr> <tr> <td>農業者年金受給者数</td> <td>1,121人</td> </tr> </table> <p>(2) 裁定請求者数</p> <table border="0"> <tr> <td>老齢年金裁定請求者数</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>経営移譲年金裁定請求者数</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度中受給総合計</td> <td>22人</td> </tr> </table>	農業委員会総会開催数	12回	農地部会開催数	12回	農政振興部会開催数	6回	代表者会議開催数	7回	研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数	12回	種別	処理件数	処理面積(m ²)	備考	農地法第3条	120件	526,481	売買、贈与、使用貸借	農地法第4条	13件	4,872	自己所有農地の転用	農地法第5条	34件	12,537	転用を目的とした権利移動	農地法第18条6項	433件	1,828,741	賃貸借契約の合意解約	その他	145件	207,145	農地転用事実確認、非農地証明、2a未届届出(転用4条1項8号)、非農地通知	計	745件	2,579,776		種別	件数	面積(m ²)	買入	21件	93,257	売渡	20件	87,952	農業経営基盤強化促進法第18条	件数	面積(m ²)		1,945件	9,235,718	農事相談会 相談件数		ふれあいアッセまつり	6件	羽茂うみやあもん祭	3件	新規加入者数	4人	既存加入者数	317人	農業者年金受給者数	1,121人	老齢年金裁定請求者数	20人	経営移譲年金裁定請求者数	2人	平成29年度中受給総合計	22人	33,099,706
農業委員会総会開催数	12回																																																																									
農地部会開催数	12回																																																																									
農政振興部会開催数	6回																																																																									
代表者会議開催数	7回																																																																									
研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数	12回																																																																									
種別	処理件数	処理面積(m ²)	備考																																																																							
農地法第3条	120件	526,481	売買、贈与、使用貸借																																																																							
農地法第4条	13件	4,872	自己所有農地の転用																																																																							
農地法第5条	34件	12,537	転用を目的とした権利移動																																																																							
農地法第18条6項	433件	1,828,741	賃貸借契約の合意解約																																																																							
その他	145件	207,145	農地転用事実確認、非農地証明、2a未届届出(転用4条1項8号)、非農地通知																																																																							
計	745件	2,579,776																																																																								
種別	件数	面積(m ²)																																																																								
買入	21件	93,257																																																																								
売渡	20件	87,952																																																																								
農業経営基盤強化促進法第18条	件数	面積(m ²)																																																																								
	1,945件	9,235,718																																																																								
農事相談会 相談件数																																																																										
ふれあいアッセまつり	6件																																																																									
羽茂うみやあもん祭	3件																																																																									
新規加入者数	4人																																																																									
既存加入者数	317人																																																																									
農業者年金受給者数	1,121人																																																																									
老齢年金裁定請求者数	20人																																																																									
経営移譲年金裁定請求者数	2人																																																																									
平成29年度中受給総合計	22人																																																																									

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担 い手支援事業	<p>持続可能な農業を確立させるための中長期的な農業経営ビジョン策定に向けて、先進的な経営体との意見交換を行った。</p> <p>また、国県補助を活用し、農業用機械等の導入や農地の集積、新規就農者、里親などを支援し、地域担い手の確保を図った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○先進的経営体との意見交換会 5回開催 135,450円 ○県単農林水産業総合振興事業費補助金 9件 14,092,000円 ○県経営体発展総合支援事業補助金 1件 8,776,000円 ○担い手・経営体強化育成支援事業補助金 2件 2,312,000円 ○農地利用集積円滑化事業交付金 36,001,300円 ○青年就農給付金(農業次世代人材投資資金) 43人 52,145,360円 ○就農研修支援交付金(里親) 11経営体 3,000,000円 ○集落営農推進交付金(法人化支援) 3組織 1,200,000円 	130,908,596
	園芸作物振興 事業	<p>柿や西洋なしなど、収益性の高い果樹品目の生産拡大を図るとともに、新技術導入の取組に対して支援することで収益の早期安定、確保を図った。</p> <p>また、複合経営化による所得向上を図るため、アスパラガスの生産拡大やかん水装置の導入等、新技術導入のための取組を支援した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○規模拡大経営安定化事業補助金 4,282,000円 	4,867,888
	生物多様性戦 略推進事業	<p>世界農業遺産の認知度向上やブランド力を高めるため、オリジナルブランドマークを公募するとともに「朱鷺と暮らす郷」10作目を記念し、田んぼアートを実施した。</p> <p>また、朱鷺と暮らす郷づくり推進フォーラムなどを開催し、関係者同士が意見を交わすことにより、共通課題を認識するとともに生物多様性に関する理解を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性推進業務関連 12,116,800円 ○世界農業遺産会議関連 8,661,956円 ○佐渡棚田協議会関連 1,960,412円 ○世界農業遺産広域連携推進会議 世界農業遺産PRイベント 500人 	24,396,128

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	販売網構築事業	佐渡産品の販路拡大のためのプロモーション企画や商談会への参加及び営業活動を推進した。 また、「朱鷺と暮らす郷」の取扱店舗でキャンペーンを実施し購入促進を行うとともに、小木ビオレー、おけさ柿などの果樹においては、新たな販路開拓を行い継続的な取引につなげた。 <主な内容> ○「朱鷺と暮らす郷」新米キャンペーン 4,621,233円 対象米穀販売店 290店 ○「朱鷺と暮らす郷」大学連携PR業務 1,036,800円 ○イチジク首都圏プロモーション業務 1,296,000円	22,008,957
	地域資源活用調査・実証事業	籾殻堆肥の散布・効果・コスト検証実証事業を実施し、籾殻の有効活用に向け、その効果とコストを検証するとともに、取組農家と普及拡大・利活用の拡大に向けた意見交換を行った。	2,390,316
	佐渡米品質向上プロジェクト事業	94人の農家サポーターを活用した栽培技術の情報発信及び農業者の意欲向上策に取り組んだ。 佐渡米の品質向上を図るため、基本技術の指導のほか1等米比率90%の目標を達成するため色彩選別機の導入支援を行った。 <主な内容> ○佐渡米品質向上関係事業 1,608,924円 ○色彩選別機導入事業補助金(23件) 21,540,000円	23,148,924
	生きものを育む農法支援事業	朱鷺と暮らす郷づくり認証制度への取組の拡大及び生物多様性に配慮した農業経営の安定を図るため、取組農業者に対し、所得補償を行った。 <主な内容> ○生きものを育む農法支援事業補助金 ・ふゆみずたんぼ 3,719,380円 ・江の設置 16,382,200円 ・魚道設置 580,000円 ・2項目加算 8,190,900円 ・生きもの調査 483,000円	29,901,580
1項 農業費 7目 農業整備費	島民一丸となった環境美化活動推進事業	「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、ロングライドで使用する農道脇の除草を行った。 ○広域農道佐渡線 維持管理委託料 999,000円	999,000
2項 林業費 3目 林道維持費	島民一丸となった環境美化活動推進事業	「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、観光施設等の開設時期及び観光繁忙期を考慮し、林道の草刈り、側溝清掃等を実施した。 ○林道石名和木線ほか 4路線 10,743,840円	10,743,840

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	地産地消推進事業	<p>地産地消フェスタを開催し、物産販売「佐渡まるごとふれあい市」、佐渡ごはん人気投票、米粉スイーツ販売会のほか、参加型イベント「朱鷺と暮らす郷米おむすびアート」を実施し、生産者と参加者の交流を図った。</p> <p>また、生産者と消費者とのマッチングを実施し、佐渡産野菜の使用拡大に努め、学校給食の佐渡産野菜使用率は25.7%となった。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐渡市地産地消フェスタ事業 1,213,948円 来場者数 約5,000人 ○地産地消推進会議 第1回 7月18日、第2回 3月19日開催 74,950円 	2,998,020
	企業支援対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ○中小企業人材力向上支援事業 4,230,000円 企業における人材の確保・育成及び資格取得や知識・技術を向上させる研修会への参加を促すため、その経費の一部を支援した。 支援件数 129件(延べ280人) 	14,656,696
	商工業者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○創業・中小企業支援融資利子助成事業 3,569,000円 市内での創業等を支援するため、起業及び第二創業を目指す者が融資を受ける際、借入必要額に対する利子相当額の全部又は半額を事業主へ助成した。 助成件数 19件 	774,965,827
	メイド・イン・サドブランド創出事業	<p>市内民間事業者と連携し、佐渡産品提供店(サドメシラン)認定店舗における取引の継続及び拡大を中心に、佐渡でサドメシランサミットを開催し、佐渡産品のPRと利用促進を図った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○サドメシラン認定事業 1,244,612円 ・平成30年3月末現在 101件認定 ・佐渡産品取引額 約2億円 ○サドメシランサミット事業 853,404円 ・サミット参加者37人、市内出展者30人 	4,307,581
1項 商工費 3目 観光費	受入環境整備事業(ソフト)	<ul style="list-style-type: none"> ○佐渡ガイド資質向上推進業務委託料 1,300,000円 旅行者満足度向上のため、ガイド窓口の一元化を目的に、既存ガイド団体同士が連携し、ガイド技術の向上を図るため各種研修会を実施した。 ・意見交換会、マナー研修会、現地研修会の実施 ・ガイド用ガイドブックのアップデート 	19,181,960

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	ターゲット別戦略構築事業	<p>○着地型トライアル催行業務委託料 1,890,150円 多様な関係者を巻き込んだ着地型旅行商品のトライアルを実施することで旅行商品化にむけた課題等を検証した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーの実施 ・参加者 首都圏在住20～30代女性 6人 <p>○データ分析委託料 2,000,000円 現在取り組んでいるコンテンツに関する認知度や興味度、来訪意向等、今後の取組に向けた基礎資料とするための調査・分析を行った。</p> <p>○集落ステイ型観光旅行商品造成業務委託料 2,000,000円 地域の魅力発掘・再発見のため、都市住民や訪日外国人と地域との交流を通し、地域に伝承される生活・文化・芸能に触れ、通常味わうことのできない体験を提供する旅行商品をアース・セレブレーション2017開催期間中に実施し顧客等のニーズ調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4集落×定員8人＝定員32人(4泊5日)で実施 ・14人参加(日本人9人＋外国人5人) <p>○佐渡観光地域づくり推進協議会負担金 1,904,407円 観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる推進体制の構築に向けて必要な事項を協議するため、協議会、幹事会及びセミナーを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会開催 3回 ・幹事会開催 2回 ・セミナー開催 2回 	7,794,557
	観光と他の産業との連携事業	<p>○食の魅力情報発信業務委託料 784,670円 佐渡観光の満足度を高め、ひいては新たな観光コンテンツとするため、地場産食材を活用したメニューの提供及び食の魅力情報の発信により観光誘客を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設向け意見交換会、勉強会開催 各1回 ・参加施設15施設(前年比4施設増) ・旅行予約サイトへの特集ページ掲出とSNSによる発信 	784,670

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	通年観光推進事業	<p>○観光情報発信業務委託料 6,481,615円 閲覧者の利便性と観光誘客の向上を図るため、佐渡市公式観光情報サイト「さど観光ナビ」の運用・保守管理によって効果的な情報発信を行うとともに、利便性向上のためのシステム改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新着情報の掲載件数 302件 ・掲載情報の更新件数 211件 ・SNSでの発信件数 378件 ・特集ページの多言語化 12特集 ・ウェブページの印刷対応改修 ・オリジナル旅行プランの作成機能追加 ・555,938人が延べ810,129回サイトを訪問 <p>○冬期旅行推進調査委託料 28,697,511円 冬場の誘客を図り、通年観光に向けた旅行客の消費動向等の調査を行うため、割安な旅行商品を造成・販売し、アンケート調査を実施した。冬期における佐渡の代表的な食材の活用と島内流通、島内二次交通業者への経済効果、宿泊施設の継続雇用等につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツアー参加者数 944人(1,888人泊) ・アンケート回収数 452枚 	68,159,023
	インバウンド強化事業	<p>○インバウンド向け観光情報(現地案内)ツール整備業務委託料 7,970,399円 外国人観光客が快適に佐渡観光を満喫できる環境整備のために、携帯端末の位置情報を活用した最適な観光情報案内システムを佐渡市公式観光情報サイト上に構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの高い情報を素早く検索できる仕組みの構築により、島内での回遊性が向上され、地域経済への波及が図られた。 <p>○Webプロモーションコンテンツ制作業務委託料 7,305,552円 高画質動画による佐渡観光の魅力を国内外に発信し、誘客を促進することを目的に、SNS等を通じた動画配信や、観光セールス、旅行代理店等へ配布が可能な映像コンテンツを制作した。</p> <p>○FIT向け現地プロモーション業務委託料 3,000,000円 増加する訪日外国人観光客への佐渡の認知度向上のため、国内外で活躍し、ビジット佐渡大使に任命した「鼓童」の海外公演時において、パンフレットや動画、郷土芸能、食等の地域資源でPRを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鼓童海外公演でのPR ヨーロッパ9か国25都市 ・鬼太鼓によるPR ドイツ、イタリア、フランス 合計4日間 	27,995,144

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光施設管理 費	受入環境整備 事業(ハード)	<p>公衆トイレの洋式化を図り「おもてなし」の推進を行った。</p> <p>○施設整備工事(トイレ洋式化等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蓮華峰公衆トイレ洋式化改修工事 961,200円 ・長手岬公衆トイレ便器取り替え工事 1,270,183円 ・トキの森公園公衆トイレ洋式化改修工事 3,352,320円 ・版画村美術館公衆トイレ洋式化改修工事 2,300,400円 	7,884,103
	島民一丸とな った環境美化 活動推進事業	<p>環境美化の観点から観光の受入環境整備を目的として、通常 管理だけでは間に合わず美観を損ねている施設を改善するた め、修繕・委託・小規模工事を行った。</p> <p>○修繕料 1,212,840円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真野史跡遊歩道 竹垣修繕 等 <p>○環境美化業務委託料 8,619,170円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二ツ亀遊歩道 清掃管理業務委託料 ・竹田地区植栽樹木等伐採処分業務委託料 ・小木漁港公園 トイレ廻り剪定・伐採業務委託料 ・関岬オートキャンプ場周辺整備業務委託料 ・城山公園 海岸遊歩道草刈り業務委託料 等 <p>○環境美化工事 8,208,075円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・爪の沢キャンプ場 修繕撤去工事 ・太郎杉公園防護柵取替工事 ・弥十郎駐車場転落防止柵設置工事 等 	18,040,085

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心まちづくり費	安全・安心まちづくり事業	<p><安全・安心まちづくり事業(地域対策): 205件> 道路及び河川等の修繕など、主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ早期の工事発注で、市民の生活環境改善及び継続的な雇用の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(夷26号線道路維持工事 ほか33件) ○相川地区(入川22号線道路修繕工事 ほか24件) ○佐和田地区(二宮幹線5号道路修繕工事 ほか18件) ○金井地区(尾花12号線安全施設修繕工事 ほか13件) ○新穂地区(瓜生屋39号線安全施設改修工事 ほか23件) ○畑野地区(4区猿八3号線法面保護工事 ほか11件) ○真野地区(大倉谷80号線道路修繕工事 ほか29件) ○小木地区(学校道白坂線側溝修繕工事 ほか17件) ○羽茂地区(大峰線舗装修繕工事 ほか20件) ○赤泊地区(徳和102号線横断側溝布設工事 ほか7件) <p style="margin-left: 20px;">委託料(20件) 4,993,439円 工事請負費(185件) 101,300,166円</p> <p><市道環境保全事業(高齢化集落支援): 145件> 高齢化集落が実施できなくなった市道等の維持管理作業を、地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保しながら業者の更なる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環境の維持を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(願集落道路維持業務委託 ほか35件) ○相川地区(五十浦集落道路維持業務委託 ほか31件) ○佐和田地区(東二宮集落道路維持業務委託 ほか5件) ○金井地区(安養寺地区道路維持業務委託) ○新穂地区(上大野集落道路維持業務委託 ほか6件) ○畑野地区(合蔵集落側溝清掃業務委託 ほか24件) ○真野地区(下黒山集落道路維持業務委託 ほか1件) ○小木地区(白木集落道路維持業務委託 ほか5件) ○羽茂地区(新倉集落道路維持業務委託 ほか15件) ○赤泊地区(柳沢集落道路維持業務委託 ほか13件) <p style="margin-left: 20px;">委託料(130件) 39,213,314円 工事請負費(15件) 5,580,360円</p>	189,817,800

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	社会資本整備 総合交付金事業 (橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)	道路重要構造物(橋梁、トンネルなど)に対し5年に一度の定期点検を実施し、道路利用者などの第三者被害を防ぐほか、計画的な道路施設の長寿命化修繕計画を策定することで、ライフサイクルコストの低減を図った。 < 橋りょう点検 > ○八反所橋(金井地区) ほか200橋 24,570,000円 < 舗装維持管理計画 > ○三川2号線(赤泊地区) ほか1,430路線 2,494,800円	27,064,800
	社会資本整備 総合交付金事業 (橋梁・舗装・その他修繕)	「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、社会資本整備総合交付金を活用した維持修繕工事を実施した。 < 舗装修繕 > ○相川地区(相川220号線 ほか1路線) ○畑野地区(峠・河内線) ○小木地区(山中線) ○羽茂地区(村山線) ○赤泊地区(三川2号線) 委託料(調査2件) 1,666,440円 工事請負費(6路線 6件) 57,490,560円 < 橋りょう修繕 > ○新穂地区(継橋) ○畑野地区(欠向橋) ○羽茂地区(小峯橋) 委託料(設計2件) 14,860,800円 工事請負費(1橋 1件) 11,900,000円	85,917,800
	島民一丸となった環境美化活動推進事業	観光客やイベントに利用される路線を優先的に、道路通行の支障になる雑草の刈取りや支障木の伐採を実施し、道路美化と安全に通行できるよう環境整備を行った。また、道路パトロールにより異常箇所を把握して、計画的な管理に努めた。 < 環境美化 > 道路清掃 119路線 17,415,298円 支障木伐採 68路線 6,724,620円 < 道路パトロール > 市道幹線 319路線 3,504,600円	27,644,518

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新 設改良費	道路橋りょう改 良舗装事業	<p>市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図るため、測量委託、用地取得、物件補償とともに道路改良舗装工事を実施した。</p> <p><路線数：32路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(上横山14号線 ほか7路線) ○相川地区(高千72号線 ほか3路線) ○佐和田地区(二宮幹線7号 ほか2路線) ○金井地区(金井新保4号線 ほか2路線) ○新穂地区(正明寺・潟上23号線 ほか2路線) ○畑野地区(5区小倉12・50号線 ほか1路線) ○真野地区(大倉谷90号線 ほか1路線) ○小木地区(深浦線 ほか1路線) ○羽茂地区(上山田線 ほか2路線) ○赤泊地区(徳和1号線 ほか1路線) <p>委託料(測量設計9件、調査1件、用地測量4件) 27,623,160円</p> <p>工事請負費(21路線 21件) 178,830,640円</p> <p>公有財産購入費(6路線 18件) 7,817,692円</p> <p>物件補償費(2路線 2件) 1,537,157円</p> <p>立木補償費(2路線 2件) 17,420円</p> <p>移転補償費(2路線 3件) 1,514,334円</p>	217,340,403
	(繰明)道路橋 りょう改良舗装 事業	<p><路線数：22路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(加茂幹線8号線 ほか5路線) ○佐和田地区(二宮幹線2号 ほか5路線) ○金井地区(金井3号線 ほか3路線) ○新穂地区(青木17号線) ○畑野地区(5区小倉12・50号線) ○真野地区(大小72号線 ほか1路線) ○羽茂地区(中央線) ○赤泊地区(徳和1号線) <p>委託料(測量設計8件、用地測量4件) 66,577,680円</p> <p>工事請負費(12路線 13件) 206,034,240円</p> <p>公有財産購入費(7路線 13件) 5,357,201円</p> <p>物件補償費(5路線 7件) 1,420,055円</p> <p>立木補償費(5路線 7件) 4,440,038円</p> <p>移転補償費(4路線 8件) 5,423,482円</p>	289,252,696

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金事 業(改築系)	<p>国の交付金事業を活用し、主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図るため、道路改良舗装工事を実施した。</p> <p><路線数: 3路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(平松2号線) ○真野地区(大小72号線) ○畑野地区(峠・河内線) <p>委託料(測量設計1件、用地測量1件) 5,497,200円 公有財産購入費(1路線 1件) 39,116円 物件補償費(1路線 1件) 955,205円 移転補償費(1路線 1件) 33,392円</p>	7,895,452
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(改築系)	<p><路線数: 2路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○畑野地区(峠河内線) ○真野地区(大小72号線) <p>委託料(測量設計1件、用地測量1件) 5,566,320円 工事請負費(1路線 1件) 48,563,280円</p>	54,129,600
4項 港湾費 1目 港湾整備費	港湾一般経費	<p>○両津港・小木港クルーズ船受入施設整備事業 65,535円</p> <p>重要港湾の機能充実強化のため、にぎわい空間やクルーズ船受入施設の整備について日本港湾協会の総会に出席して国及び県に働き掛けを行った。</p>	1,436,235
7項 住宅費 1目 住宅管理費	住環境整備支援事業	<p>既存の住環境を将来にわたり後世に引き継ぐことにより、空家化の未然防止を図るとともに、三世帯同居の推進や高齢者のみ世帯への支援を図ることを目的とし、住宅改修費用の一部を支援した。</p> <p>補助対象申請件数 276件 補助金交付額 77,447,000円</p>	78,801,760

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	救急救命対策 事業	<p>救急需要の増加及び多様化、救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急業務高度化推進委託料 567,800円 ○救急救命士教育訓練事業負担金 2,588,000円 	4,761,187
1項 消防費 3目 消防施設費	消防防災施設・ 設備整備事業	<p>安全安心な暮らしの実現及び防災対策として、機械器具置場の建築や消防車両等の更新配備を実施し、災害対応力の充実に図った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防団機械器具置場建築工事2棟 9,891,720円 ・柿野浦、沢崎 ○災害対応特殊救急自動車1台 17,613,450円 ・両津消防署 ○高度救命処置用資機材1式 12,852,000円 ・両津消防署 ○小型動力ポンプ普通積載車2台 12,800,000円 ・南佐渡方面隊(羽茂大崎、三川) ○小型動力ポンプ付軽積載車5台 25,700,000円 ・中央方面隊(吉井本郷)、相川方面隊(二見) 南佐渡方面隊(木流、羽茂滝平、上川茂) ○小型動力ポンプ軽積載車4台 14,200,000円 ・両津方面隊(豊岡、水津、馬首)、南佐渡方面隊(小木) ○はしご付消防ポンプ自動車オーバーホール1台 35,939,700円 ・中央消防署 	161,081,776
	耐震性貯水槽 整備事業	<p>地域における安全安心の確保、被害の軽減及び消防水利の充足率の向上を図るため、耐震性貯水槽を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○耐震性貯水槽設置工事4基 33,377,400円 ・長江、真光寺、小木木野浦、多田 	33,377,400

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	総合教育センター事業	教職員の指導力向上を図るため、各種教職員の研修、講座等を行った。 小中学校の管理職、学習指導担当や保護者を対象とした研修を開催した。また、平成30年度から小学校で教科となる「外国語」や、「特別の教科道徳」の授業に関する研修も加え、新学習指導要領への対応を図った。 ・教職員対象の研修講座回数 14回	9,479,172
	奨学金貸与事業	○学生向け奨学金等支援事業 経済的な理由により修学困難な者の支援を通して、教育の機会均等を図るとともに、本市の発展に資する有能な人材の育成のため、奨学金の貸与を行った。 ・高等学校 10人 ・専修学校・短大 18人 ・大学 40人	35,401,050
	がんばる若者支援事業	○学生向け奨学金等支援事業 誠実で豊かな人間性に基づいた、社会に貢献する人材の育成を行うため、返還不要の奨学金を支援金として支給した。 支援額 8,106,000円 ・医学部医学科 2人 ・医学部医学科以外 4人	8,542,755
	心の教育支援事業	いじめ、不登校の発生を防止するため、関係機関との連携や「心の健康チェックシート」等を活用し、問題行動の早期発見、即時対応に努めた。不登校児童生徒へは適応指導教室、訪問指導等で対応し丁寧な指導を行った。 ・不登校訪問指導回数 219回(対象生徒16人) ・電話相談件数 年間53回 ・適応指導教室通級児童生徒数 児童5人、生徒6人	15,181,426
	グローバル人材育成事業	佐渡地区高校生の韓国訪問(佐渡総合高等学校主管)に要した経費の一部に対して補助金を交付した。 ・実施期間 平成29年8月19日～22日 ・参加人数 生徒11人 ・補助額 599,995円 佐渡地区高校生の東京大学柏の葉キャンパス研修(佐渡高等学校主管)に要した経費の一部に対して補助金を交付した。 ・実施期間 平成29年12月19日～20日 ・参加人数 生徒8人 ・補助額 101,960円	701,955

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 小学校費 2目 教育振興費	小学校教育振興事業	○学校司書配置事業 7,955,372円 図書の保存整理、修繕、展示、飾り付け等、学校図書館の運営管理の改善及び向上を図り、児童・教員による学校図書館の利活用の一層の促進を図るため、学校司書を増員した。 学校司書配置人数 5人(4人増)	28,359,112
2項 小学校費 3目 総合的学習支援事業費	小学校総合学習支援事業	○キャリア教育 将来、佐渡に貢献できる人材を育成するため、小学校において郷土を愛し、夢と誇りを持ち職業観を育むキャリア教育を推進した。 佐渡の自然、歴史、文化、産業についての学習を全23校で行い、キャリア教育セミナーを1校(行谷小学校)で実施した。 全小学校6年生が「みらいずノート」を使用し、キャリア教育の定着を図った。	9,591,883
2項 小学校費 4目 学校建設費	(継続費)相川小学校屋外環境整備事業	校舎・体育館棟の危険改築事業により事前に解体等を行った屋外プールの建設及びグラウンド整備を平成28年度から平成29年度までの2か年事業として実施した。 [施設概要]	136,946,580
	(通線)相川小学校屋外環境整備事業	屋外プール:鉄筋コンクリート造 平屋建て 72㎡(管理棟床面積) グラウンド:150mトラック、芝張り、遊具、掲揚塔ほか 外構:As舗装、擁壁工、門柱、フェンス、教材園ほか	187,241,925
3項 中学校費 2目 教育振興費	中学校教育振興事業	○学校司書配置事業 11,067,936円 図書の保存整理、修繕、展示、飾り付け等、学校図書館の運営管理の改善及び向上を図り、生徒・教員による学校図書館の利活用の一層の促進を図るため、学校司書を増員した。 学校司書配置人数 7人(1人増)	25,538,627
3項 中学校費 3目 総合的学習支援事業費	中学校総合学習支援事業	○キャリア教育 将来、佐渡に貢献できる人材を育成するため、中学校において郷土を愛し、夢と誇りを持ち職業観を育むキャリア教育を推進した。 キャリア教育指定校4校を指定し、課題解決型職場体験を実施したほか、12校で「職場体験に向けてのマナー講座」を実施した。 「生徒のためのキャリア教育フォーラム」への中学生の参加、高等学校で行った職場講話等を通して、高等学校との連携・協力に努めた。	8,486,868

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 1目 社会教育総務費	社会教育事業	○学校・家庭・地域の連携促進事業 1,890,803円 ・地域学校協働活動 小学校8校、中学校4校において、読み聞かせや学習補助等を支援し、地域の方から指導を受けて発表会で伝統芸能を披露した。 <対象小中学校> 両津小学校、河原田小学校、八幡小学校、金井小学校、新穂小学校、行谷小学校、畑野小学校、真野小学校、相川中学校、金井中学校、新穂中学校、南佐渡中学校 ・放課後等支援活動 羽茂小学校を対象に、放課後に工作やニュースポーツ、レクリエーションを行った(はもち放課後子ども教室)。	4,245,450
5項 社会教育費 3目 公民館費	公民館施設管理事業	○地域の拠点施設等整備支援事業 24,240,316円 地域防災計画上の避難所に指定している施設の修繕・改修等に要する経費の一部を支援した。 支援施設 35施設	77,817,574
	(繰明)公民館施設管理事業	○地域の拠点施設等整備支援事業 23,876,874円 地域防災計画上の避難所に指定している施設の修繕・改修等に要する経費の一部を支援した。 支援施設 36施設	23,876,874
	公民館活動推進事業	講座や地区運動会、芸能祭等の恒例事業の実施等、地域の分館活動に対する支援を行った。 分館数 245か所	11,378,359
5項 社会教育費 4目 図書館費	図書館施設管理事業	○図書館・図書室の運営均一化 26,319,397円 図書館・図書室の運営均一化及び図書室の利用者サービス向上のため、専任職員の配置及び土日開館を実施した。 <図書室全体の利用実績> 平成28年度 平成29年度 来館者数 14,247人 17,845人 25.3%増 貸出人数 9,097人 11,473人 26.1%増 貸出冊数 31,628冊 39,315冊 24.3%増	54,208,603
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館管理運営事業	○佐渡博物館 佐渡ゆかりの人間国宝4人展開催事業 1,963,340円 佐渡博物館の企画展として「佐渡ゆかりの人間国宝4人展」を開催し、佐渡にゆかりのある人間国宝保持者の美術・工芸作品を広く発信するとともに、作品図録集を作成し、頒布した。	82,867,048

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	佐渡学推進事業	○文化施設を活かした佐渡の伝統文化発信事業 3,946,050円 佐渡奉行所を活用した「佐渡鈍翁茶会2017」「佐渡民謡の祝祭」、新穂歴史民俗資料館を活用した「のろま人形上演会」を開催した。 ・佐渡鈍翁茶会(2日間) 延べ入場者 294人 ・佐渡民謡の祝祭 入場者 約700人 ・のろま人形上演会(10回) 延べ入場者 240人	14,101,038
	ジオパーク推進事業	○ジオパーク推進協議会負担金 15,188,000円 佐渡ジオパークの推進母体である協議会に対し、総会等の会議費、普及啓発のパンフレットやグッズ作成費、日本ジオパークネットワーク主催の全国大会への参加旅費等の一部を負担した。また、佐渡ジオパークが日本ジオパーク認定となって初めてとなる再認定審査に係る審査費用を負担した。	24,301,191
5項 社会教育費 6目 社会教育施設 管理費	文化会館管理運営事業	市民が文化・芸術に触れ合う場を提供するため、アミューズメント佐渡、両津文化会館を管理するとともに、自主事業及び教育講演会を開催した。 ○自主事業 2件 7,149,086円 アミューズメント佐渡において自主事業を実施した。 ・0歳児からのクラシック「音楽のおくりもの」 ・伊勢正三LIVE2017～風が聴こえる～ ○教育講演会 1,403,174円 アミューズメント佐渡において教育講演会を実施した。 ・梯剛之教育講演会 ・高雄敦子教育講演会	66,005,871

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
6項 保健体育費 1目 保健体育総務 費	スポーツ推進 事業	<p>○佐渡シートゥーサミット 4,241,374円 自然環境をテーマとしたシンポジウムとカヤック・自転車・登山の3種のアクティビティを行う環境スポーツイベントを開催した。 ・参加者数 50人</p> <p>○佐渡トキマラソン 5,000,000円 フルマラソン(制限6時間)、ハーフマラソン(制限3時間)、10km、5km、3kmの5種目で実施した。 ・参加者数 2,181人</p> <p>○スポニチ佐渡ロングライド210 2,000,000円 Aコース:佐渡一周 210km Bコース:大佐渡一周+農道里山 130km Cコース:大佐渡一周 100km Dコース:観光グルメライド 40km ・参加者数 3,373人</p> <p>○佐渡オープンウォータースイミング 3,450,000円 5km、2km、1kmの3種目で開催した。大会前日は、発着地である佐和田海岸の清掃及び講演会を実施した。 ・参加者数 573人</p> <p>○佐渡国際トライアスロン大会 2,000,000円 佐渡全島をコースとしたトライアスロン大会Aタイプ、Bタイプ、Rタイプ、日本選手権の4種で実施した。大会前日は佐渡ジュニアトライアスロン大会を開催した。 ・参加者数 2,170人</p> <p>○佐渡トキツデーウォーク 1,500,000円 2日間にわたり佐渡の自然・歴史と触れ合いながらウォーキングを楽しむ大会を開催した。 ・参加者数 291人</p> <p>○大相撲夏巡業佐渡場所 12,979,667円 佐渡市総合体育館を会場として、大相撲夏巡業を開催した。力士の取組のほか、人気力士とちびっこの稽古や地元出身力士による5人抜き、横綱の綱締実演などを行った。巡業前日は、力士が11か所の老人福祉施設を慰問した。 ・総観客数 3,800人</p>	83,961,416
6項 保健体育費 2目 体育施設費	体育施設整備 事業	<p>○スキー場整備事業 206,075,040円 冬期間におけるスポーツ推進のため、平スキー場にペアリフトの設置及び管理棟の整備を行った結果、利用者数は対前年比約2.3倍増加した。</p> <p>○金井野球場内野改修工事 25,637,040円 内野の表土補充整備により不陸が解消された。</p>	294,876,880

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	農地単独災害 復旧事業	平成29年中に豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> 災害応急復旧作業委託料 58件 22,533,428円 災害応急復旧工事 17件 7,259,350円 災害原材料支給 2,057,437円 小規模災害復旧事業補助金 118件 20,699,000円	52,806,600円
	29年災農地・ 農業用施設災 害復旧事業	平成29年中に豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> 測量設計業務委託料 5件 58,744,440円 農地農業用施設災害復旧工事 6件 22,300,000円	81,070,460円
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	林業施設単独 災害復旧事業	平成29年中に豪雨等で被災した林道の復旧事業を実施した。 <主な内容> 測量設計業務委託料 2件 2,736,720円 災害応急復旧作業委託料 103件 46,223,209円 災害応急復旧工事 12件 9,018,000円	58,884,101円
	29年災林業施 設災害復旧事 業	平成29年中に豪雨等で被災した林道の復旧事業を実施した。 <主な内容> 測量設計業務委託料 6件 26,740,800円 林業施設災害復旧工事 8件 30,200,000円	58,480,880円
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁港施設災害 復旧費	漁港施設単独 災害復旧事業	平成29年中に風浪災害により被災した漁港施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> 漁港施設災害復旧工事 6件 1,429,920円 災害応急復旧工事 2件 3,229,200円	5,623,560円
	30年災漁港施 設災害復旧事 業	平成30年中に風浪災害により被災した漁港施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> 測量設計業務委託料 1件 3,283,200円	3,283,200円
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	土木施設単独 災害復旧事業	平成29年中に豪雨等で被災した市道及び普通河川について、復旧工事等を実施し、地域住民の生活安定に寄与した。 委託料(測量設計 2件、調査 2件、用地 1件、業務 226件) 57,285,906円 工事請負費(道路災56件) 34,644,240円 工事請負費(河川災8件) 5,394,600円 工事請負費(応急復旧77件) 27,663,973円	130,495,285円

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	29年災公共土 木施設災害復 旧事業	平成29年中に豪雨等で被災した市道及び普通河川について、 国庫負担金を活用した復旧工事等を実施し、地域住民の生活 安定に寄与した。 <被災原因> ・平成29年7月23日～25日 梅雨前線豪雨 21路線 ・平成29年8月21日～26日 豪雨 1路線 <道路災害：8路線> ○佐和田地区(二宮12号線) ○畑野地区(4区猿八16号線 ほか2路線) ○真野地区(下黒山21号線 ほか2路線) ○小木地区(木野浦線2号) <河川災害：2河川> ○畑野地区(大久保川) ○赤泊地区(腰細川) 委託料(測量設計11件、調査1件) 33,996,240円 工事請負費(道路災8路線 8件) 22,552,040円 工事請負費(河川災2河川 2件) 6,600,000円	63,148,280
	29年災公共土 木施設(都市公 園)災害復旧事 業	平成29年中に豪雨等で被災した都市公園について、国庫負 担金を活用した復旧工事等を実施し、公園環境の保全を図っ た。 <被災原因> 平成29年7月23日～25日 梅雨前線豪雨 <公園災害：1か所> 真野公園テニスコート	5,832,000
	公園施設単 独災害復旧事 業	平成29年中に豪雨等で被災した市が管理する公園について、 復旧工事等を実施し、公園環境の保全を図った。 修繕料(施設6件) 4,294,080円 公園災害復旧工事(施設1件) 2,343,600円	6,637,680
3項 その他公共施 設・公用施設災 害復旧費 1目 その他公共施 設・公用施設災 害復旧費	公共施設災害 復旧事業	平成29年7月23日から25日にかけての梅雨前線豪雨により被 災したビューさわた温室ハウス横の法面の復旧工法選定のため の現地調査等を実施した。 測量設計業務委託料 367,200円 地質調査委託料 1,404,000円	1,771,200
4項 文教施設災害 復旧費 1目 公立学校等施 設災害復旧費	公立学校施設 単独災害復旧 事業	平成29年10月23日の台風21号により被災した沢根小学校体 育館の外壁を復旧し、学校環境の保全を図った。 学校施設災害復旧工事 506,520円	506,520

12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
1目 元金	区分	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度元利償還金			平成29年度末 現在高
2目 利子				元金	利子	計	
	総務債	186,281	29,500	59,305	482	59,787	156,476
	民生債	53,342	0	11,897	840	12,737	41,445
	衛生債	837,815	0	179,352	9,647	188,999	658,463
	農林水産業債	1,999,710	0	403,039	27,907	430,946	1,596,671
	商工債	47,429	0	11,531	503	12,034	35,898
	土木債	1,634,416	0	230,101	25,813	255,914	1,404,315
	消防債	46,345	0	7,872	36	7,908	38,473
	教育債	1,992,958	0	365,240	19,125	384,365	1,627,718
	辺地対策債	6,884,504	1,007,300	1,146,309	21,021	1,167,330	6,745,495
	過疎対策債	4,468,990	691,800	634,164	19,456	653,620	4,526,626
	合併特例債	23,698,443	3,233,200	2,423,651	121,753	2,545,404	24,507,992
	災害復旧債	306,719	108,800	61,183	1,268	62,451	354,336
	減税補てん債	262,932	0	58,514	1,921	60,435	204,418
	臨時税収補てん債	29,121	0	29,121	437	29,558	0
	臨時財政対策債	16,799,662	1,101,020	1,367,999	100,272	1,468,271	16,532,683
	減収補てん債	38,100	0	30,180	448	30,628	7,920
	小計	59,286,767	6,171,620	7,019,458	350,929	7,370,387	58,438,929
	一時借入金	0	0	0	13	13	0
	合計	59,286,767	6,171,620	7,019,458	350,942	7,370,400	58,438,929
	○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)						
	借入先	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度 償還額	平成29年度末 現在高		
	財政融資資金	29,654,897	2,608,920	3,597,118	28,666,699		
	旧郵政公社資金	652,889	0	188,465	464,424		
	金融機構資金	5,205,933	447,200	471,549	5,181,584		
	銀行等引受資金	22,804,957	3,115,500	2,612,702	23,307,755		
	共済等引受資金	633,066	0	87,986	545,080		
	新潟県	335,025	0	61,638	273,387		
	計	59,286,767	6,171,620	7,019,458	58,438,929		

経済対策事業(平成29年度分)

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	プレミアム商品券発行事業【経済対策】	プレミア率40%の市内共通商品券を発行し、市内消費の喚起による内需拡大と商店街活性化による商業振興を図った。 販売セット 22,455セット 登録店 675店舗	164,378,927
	制度融資利子助成事業【経済対策】	中小企業が融資を受ける際にかかる利子分等を助成することで、資金繰りの円滑化を図った。 助成件数 147件	45,702,547
	クレジット端末導入事業【経済対策】	クレジットカード決済を求める顧客を取り込み地域商店が潤うことを目的に、地域商店等に対し、クレジット端末機の導入経費の一部を助成した。 助成件数 16件	732,000

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
5項 社会教育費 3目 公民館費	地域の拠点施設等整備支援事業【経済対策】	地域防災計画上の避難所に指定している施設の修繕・改修等に要する経費の一部を支援した。 支援施設 39施設	20,039,800

経済対策事業(平成28年度からの繰越分)

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 総務管理費 13目 防災対策費	(繰明)防災対策事業【経済対策】	○避難路整備事業 津波等の災害発生時に、沿岸部の集落住民が速やかに高台に避難できるよう、集落内の避難路を修繕、整備した(45か所)。	43,905,240

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	(繰明)臨時福祉給付金給付事業【経済対策】	低所得者に対して消費税率の引上げによる影響緩和を図るため、市民税(均等割)が課税されていない者のうち、市民税が課税されている者の扶養親族や生活保護の被保護者等を除いた給付対象者1人について1万5千円を支給した。 支給人数 8,485人 臨時福祉給付金 127,275,000円 通信運搬費 1,041,016円 手数料 1,000,296円 消耗品費 48,458円	129,364,770

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 6目 農地費	(繰明)土地改良区等支援事業【経済対策】	土地改良区が実施する事業等に要する費用に対して補助金を交付した。 ○農地耕作条件改善事業補助金 3件 4,175,000円	4,175,000
2項 林業費 2目 林業振興費	(繰明)造林事業【経済対策】	水源涵養機能発揮に資する健全な森林育成のため、森林整備を行った。 ○水源林造成事業委託料 8,211,240円 ・新穂大野地区2か所 間伐26.91ha、作業道開設990m	8,211,240

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心まちづくり費	(繰明)安全・安心まちづくり事業【経済対策】	<安全・安心まちづくり事業(地域対策): 79件> 市内建設業者への経済効果と雇用の促進を図り、また各集落(地域)からの多数の要望に対し、早期の工事発注で市民の生活環境改善を図った。 工事請負費 58,804,920円 ○両津地区(浦川1号線法面保護工事 ほか27件) ○相川地区(相川31号線道路修繕工事 ほか10件) ○佐和田地区(沢根91号線道路舗装修繕工事 ほか5件) ○金井地区(泉4号線道路修繕工事 ほか5件) ○新穂地区(湯上86号線道路舗装修繕工事) ○畑野地区(7区浜河内12号線道路舗装修繕工事 ほか2件) ○真野地区(高崎3号線道路維持工事 ほか6件) ○小木地区(海潮寺線側溝修繕工事 ほか3件) ○羽茂地区(大峰線道路舗装修繕工事 ほか6件) ○赤泊地区(赤泊2号線道路側溝布設工事 ほか5件)	58,804,920
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)【経済対策】	市内建設業者への経済効果と雇用促進を図り、また施設の長寿命化修繕計画の早期対策を図るため、社会資本整備総合交付金を活用した維持修繕工事を実施した。 <橋りょう修繕> ○相川地区(御番所橋) ○金井地区(舟津橋) ○新穂地区(継橋 ほか1件) 委託料(設計3橋 3件) 22,022,280円 工事請負費(1橋 1件) 16,093,080円 <トンネル修繕> ○小木地区(枕状岩トンネル) 工事請負費(1路線 1件) 12,098,160円	50,213,520

地方創生拠点整備交付金事業(平成28年度からの繰越分)

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	(繰明)子ども 若者相談セン ター拠点整備 事業【経済対 策】	子ども若者相談センターの療育部門、相談部門双方の機能強化を図り、拠点となる施設を整備するため、旧金井新保保育園の改修工事を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託料 1,587,600円 ・施設整備工事 27,247,288円 ・NPプログラム等講師謝礼 206,700円 ・家庭児童相談員出張旅費 11,310円 	29,052,898

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光施設管理 費	(繰明)佐和田 海岸マリンスポ ーツ拠点整備 事業【経済対 策】	海水浴場施設「さわた海の家」を改修し、カヤックなど自然志向マリンスポーツの拠点となる整備と隣接する海岸の栈橋の改修を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○設計監理業務委託料 5,106,240円 ・海の家改修工事設計監理業務委託料 1,429,920円 ・佐和田海岸設備設計業務委託料 3,676,320円 ○施設整備工事 43,000,000円 ・海の家(建築・電気設備)工事 15,260,400円 ・海の家(機械設備)工事 6,264,000円 ・佐和田海岸整備改修工事 21,475,600円 ○備品購入費 2,917,620円 ・シーカヤック12艇、SUP7枚 <p style="text-align: center;">近年人気のある自然志向のマリンスポーツを体験できる人的環境の整備とマリンスポーツの振興を図り、新たな観光メニュー化とさらなる誘客を図れるようにインストラクター養成業務等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インストラクター養成業務委託料 400,000円 ○マリンイベント運営委託料 450,000円 	51,873,860

3 国民健康保険特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (平成30年3月31日)

(1). 世帯状況

平成29年度末総数		国民健康保険加入状況		
		平成29年度末		平成29年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	23,929 世帯	9,233 世帯	38.58 %	9,365 世帯
総人口	55,859 人	14,782 人	26.46 %	15,109 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2). 被保険者の状況

		平成29年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		14,782 人	292 人	7,261 人	3,337 人	129 人
内訳	一般被保険者	14,539 人	292 人	7,261 人	3,337 人	129 人
	退職被保険者等	243 人	0 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	1,236,383 千円	1,165,040 千円	94.23 %
	退職被保険者等分	28,527 千円	27,738 千円	97.23 %
	計	1,264,910 千円	1,192,778 千円	94.30 %
滞納繰越分	一般被保険者分	277,136 千円	50,108 千円	18.08 %
	退職被保険者等分	9,021 千円	2,624 千円	29.09 %
	計	286,157 千円	52,732 千円	18.43 %
合計		1,551,067 千円	1,245,510 千円	80.30 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	1,245,510 千円	15.91 %	総務費	77,891 千円	1.05 %
国庫支出金	1,701,316 千円	21.73 %	保険給付費	4,423,845 千円	59.77 %
療養給付費等交付金	119,067 千円	1.52 %	後期高齢者支援金等	817,858 千円	11.05 %
前期高齢者交付金	1,914,001 千円	24.44 %	前期高齢者納付金等	3,027 千円	0.04 %
県支出金	351,546 千円	4.49 %	老人保健拠出金	21 千円	0.00 %
共同事業交付金	1,612,595 千円	20.59 %	介護納付金	311,960 千円	4.22 %
一般会計繰入金	518,791 千円	6.62 %	共同事業拠出金	1,548,936 千円	20.93 %
基金繰入金	61,569 千円	0.79 %	保健事業費	67,378 千円	0.91 %
繰越金	293,672 千円	3.75 %	基金積立金	82,033 千円	1.11 %
その他収入	12,541 千円	0.16 %	諸支出金等	68,271 千円	0.92 %
合計	7,830,608 千円	100.0 %	合計	7,401,220 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

429,388 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1). 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給 付 額 イ÷A	構成比
一 般 被保険者	14,726 人	療養給付費	184,593 件	3,732,315 千円	253,451 円	84.37%
		療 養 費	6,444 件	41,478 千円	2,817 円	0.94%
		高額療養費	9,645 件	531,175 千円	36,071 円	12.00%
		移 送 費	1 件	20 千円	1 円	0.00%
		給付額計		4,304,988 千円	292,339 円	97.31%
退 職 被保険者 等	383 人	療養給付費	5,076 件	83,086 千円	216,935 円	1.88%
		療 養 費	182 件	889 千円	2,321 円	0.02%
		高額療養費	115 件	10,692 千円	27,916 円	0.24%
		移 送 費	0 件	0 千円	0 円	0.00%
		給付額計		94,667 千円	247,172 円	2.14%
被保険者 計	15,109 人	出産育児一時金	24 件	10,086 千円	668 円	0.23%
		葬 祭 費	122 件	6,100 千円	404 円	0.14%
		審査支払手数料	196,175 件	8,004 千円	530 円	0.18%
		保 険 給 付 費 計		4,423,845 千円	292,795 円	100.0%

(2). 療養給付費における費用等の状況

内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り 費 用 額 ウ÷ア	日・回数当り 費 用 額 ウ÷イ	被保険者1人 当り費用額 ウ÷A
一 般 被 保 険 者	入 院	3,974 件	69,797 日	1,985,796 千円	499,697 円	28,451 円
	入院外	112,518 件	163,291 日	2,255,514 千円	20,046 円	13,813 円
	歯 科	26,770 件	45,310 日	319,460 千円	11,934 円	7,051 円
	調 剤	41,213 件	48,656 枚	407,138 千円	9,879 円	8,368 円
	食事療養	3,766 件	183,073 回	122,226 千円	32,455 円	668 円
	訪問看護	118 件	605 日	7,300 千円	61,864 円	12,066 円
退 職 被 保 険 者 等	入 院	81 件	1,556 日	44,851 千円	553,716 円	28,825 円
	入院外	3,035 件	3,835 日	50,514 千円	16,644 円	13,172 円
	歯 科	897 件	1,512 日	10,133 千円	11,297 円	6,702 円
	調 剤	1,063 件	1,211 枚	10,864 千円	10,220 円	8,971 円
	食事療養	79 件	4,131 回	2,734 千円	34,608 円	662 円
	訪問看護	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円
被 保 険 者 計	入 院	4,055 件	71,353 日	2,030,647 千円	500,776 円	28,459 円
	入院外	115,553 件	167,126 日	2,306,028 千円	19,956 円	13,798 円
	歯 科	27,667 件	46,822 日	329,593 千円	11,913 円	7,039 円
	調 剤	42,276 件	49,867 枚	418,002 千円	9,887 円	8,382 円
	食事療養	3,845 件	187,204 回	124,960 千円	32,499 円	668 円
	訪問看護	118 件	605 日	7,300 千円	61,864 円	12,066 円

4 後期高齢者医療特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

成果説明（実績内容）

○一般状況 （平成30年3月31日）

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
55,859 人	13,568 人	24.29 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合 計(千円)
339,986	110,088	586	450,660

○経理状況

歳 入(千円)						合 計
科 目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金 額	450,660	77	253,062	11,126	15,009	729,934
構成比	61.74 %	0.01 %	34.67 %	1.52 %	2.06 %	100 %

歳 出(千円)					合 計
科 目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金 額	22,940	3,336	680,512	5,364	712,152
構成比	3.22 %	0.47 %	95.56 %	0.75 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	17,782
-------------	--------

5 介護保険特別会計について 平成29年度主要施策の成果説明書

成果説明 (実績内容)

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを、利用者の選択により、総合的に給付した。

1. 第1被保険者数(平成30年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,302人
75歳以上	13,516人
計	22,818人

2. 要介護・要支援認定申請件数(平成29年4月～平成30年3月)

区分	件数
新規申請	1,165件
更新申請	4,312件
変更申請	611件
計	6,088件

3. 要介護・要支援認定状況(平成30年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	421人	607人	991人	979人	725人	694人	714人	5,131人
65歳以上75歳未満	35人	65人	87人	70人	53人	48人	66人	424人
75歳以上	386人	542人	904人	909人	672人	646人	648人	4,707人
第2号被保険者(B)	5人	7人	10人	12人	4人	15人	12人	65人
計(A)+(B)	426人	614人	1,001人	991人	729人	709人	726人	5,196人

4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

(1) 所得段階区分別被保険者数(平成30年3月31日現在)

区分	被保険者数
第1段階 ・生活保護受給者、市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者等 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	3,900人
第2段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	2,500人
第3段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	2,266人
第4段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	2,896人
第5段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	3,986人
第6段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が120万円未満の方	3,661人
第7段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が190万円未満の方	2,066人
第8段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が290万円未満の方	908人
第9段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が290万円以上の方	635人
計	22,818人

(2) 保険料賦課徴収状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率
現年度分	特別徴収分	1,394,632,300円	100.0%
	普通徴収分	98,933,800円	90.5%
過年度分	滞納繰越分	29,557,686円	18.0%
計	1,523,123,786円	1,489,526,833円	97.8%

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、7,940,430千円で、歳出総額の92.0%を占めている。
 昨年度の給付費総額7,892,403千円と比較して、額で48,027千円増加している。

(1) 保険給付額(平成29年4月～平成30年3月審査分)

区 分	保険給付費	延べ受給者等	1人(件)当り給付費
介護・予防サービス等諸費			
居宅介護(予防)サービス給付費	2,956,816,150 円	33,580 人	88,053 円
介護(予防)地域密着型サービス給付費	1,038,742,362 円	5,877 人	176,747 円
施設介護サービス給付費	2,889,621,675 円	11,753 人	245,862 円
居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	9,636,241 円	323 件	29,834 円
居宅介護(予防)住宅改修給付費	18,771,427 円	201 件	93,390 円
居宅介護(予防)サービス計画給付費	444,733,370 円	31,554 件	14,094 円
計	7,358,321,225 円		
高額介護サービス等諸費	163,405,698 円	16,287 件	10,033 円
特定入所者介護サービス等費	394,111,278 円	20,139 件	19,570 円
高額医療合算介護サービス等諸費	20,156,227 円	876 件	23,009 円
その他諸費(審査支払手数料)	4,435,960 円	110,899 件	
合 計	7,940,430,388 円		

(2) 介護サービス延べ受給者数(平成29年4月～平成30年3月審査分)

区 分	居宅サービス受給者	地域密着型サービス受給者数	施設サービス受給者	合 計
第1号被保険者	33,103 人	5,789 人	11,639 人	50,531 人
第2号被保険者	477 人	88 人	114 人	679 人
計	33,580 人	5,877 人	11,753 人	51,210 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業 事業決算額 111,828,611 円

要支援1、2の認定を受けた方や、基本チェックリストにより生活機能の低下が見られた方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての方が利用できる「一般介護予防事業」を実施した。

① 介護予防訪問介護・通所介護相当サービス

介護予防訪問介護相当サービス	870件
介護予防通所介護相当サービス	1,134件

② 事業対象者実態把握状況

事業対象者実態把握実施者数	1,330人
---------------	--------

③ 通所型サービス(短期集中型)事業

内 容		開催数	利用者数	延べ利用者数
委託	運動プログラム教室(器械使用)	180回	85 人(実)	827人
	運動・栄養・口腔プログラム教室	30回	42 人(実)	369人

④ 訪問型サービス(短期集中型)事業

内 容		訪問回数	人数
直営	市の保健師・栄養士が訪問	12回	4 人(実)

⑤一般介護予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

事業		開催数	延べ人数
委託	介護予防教室(佐渡市社会福祉協議会)	941回	11,261人
	介護予防教室(佐渡ふれあい福祉会)	144回	765人
	介護予防教室<閉じこもり予防>(えんや健康クラブ)	214回	1,393人
	介護予防教室<運動機能向上>(えんや健康クラブ)	120回	2,471人
	介護予防教室(元気トキめきクラブ)	129回	1,262人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ推進員協議会)	21回	159人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ協会)	70回	514人
	音楽健康教室	48回	1,571人
	エクサドン太鼓教室	30回	431人
	直営	地区健康学習会	160回
機能訓練事業		40回	252人
自主活動組織支援		59回	488人
健康教育		195回	2,435人
健康相談		56回	243人
介護予防教室(脳の健康教室)		143回	1,046人
介護予防教室(お達者教室)		25回	452人
介護予防教室(認知症予防教室)		12回	123人
地域太鼓教室		4回	22人
自主活動		しゃきっと教室自主グループ活動	32回
	太鼓自主グループ活動	42回	550人
	太鼓教室事業評価	2回	21人

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業		開催数	延べ人数
サポーター養成教室		7回	98人
脳の健康教室学習サポーター養成研修		6回	41人
太鼓サポーター育成講座		4回	18人

⑥介護保険ボランティアポイント制度事業

要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

介護保険ボランティアポイント制度	262人
------------------	------

(2)包括的支援事業

事業決算額 119,356,914 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

介護予防ケアマネジメント	430件
総合相談	1,072件
権利擁護	102件
包括的・継続的ケアマネジメント	98件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保、その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

地域包括支援センター運営協議会	1回開催
-----------------	------

ウ. 地域包括ケア会議

高齢者の支援に係る課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取り組むため、地域包括ケア会議を設置している。

地域包括ケア会議	2回開催
担当圏域包括ケア会議	8回開催

エ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

物忘れ相談会(48回開催)	166人
認知症カフェ(72回開催)	480人
認知症サポーター養成講座(33回開催)	902人
認知症講演会	1回開催
認知症初期集中支援チーム員会議	10回開催

オ.生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築に向け、各地域の特性に寄り添った支え合いを推進していくため、生活支援コーディネーターを6名(1層2名、2層4名)を配置し、地域の課題・ニーズ、資源把握及び広報活動等を実施した。

多様な主体のネットワークの構築を図るための協議体の設置に向け、勉強会や研修会を実施した。

支え合い地域づくりフォーラム	1回開催
支え合い地域づくり研修会	1回開催
第1層協議体設置に向けての勉強会	2回開催

カ.在宅医療・介護連携事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしが出来るよう、医療と介護の関係機関が連携し、多職種協働により体制の構築を図った。

在宅医療・介護連携懇談会	2回開催
多職種連携研修会	1回開催
入退院ルール連絡会	2回開催
入退院・入退所調整担当者連絡会	1回開催

(3)任意事業 事業決算額 57,670,312 円

ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

家族介護教室(委託9回開催)	29人
介護用品支給事業	1,024人

イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

住宅改修支援事業補助金	11件
-------------	-----

ウ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるような支援を行った。

成年後見制度利用支援	52件
------------	-----

エ. 配食サービス事業

65歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象にして、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに安否確認を実施した。

配食サービス	305人
--------	------

6 下水道特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

1款 下水道費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 下水道建設費 1目 下水道建設費	下水道建設事業	<p>下水道污水管渠整備により、清潔で快適な居住環境の創設とともに、河川等公共用水域の水質保全及び環境保全を図った。</p> <p>また、雨水管渠整備により市街地における浸水の防除を図り、安全・安心な街づくりを進めている。</p> <p><主な整備内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 25,971,686円 両津地区実施設計委託ほか 10件 ○工事請負費 316,283,504円 ・污水管渠工事 佐和田地区污水管渠布設工事ほか 49件 ○補償補填及び賠償金 22,455,449円 両津地区水道管等移設補償費ほか 5件 	370,564,490
	(繰明)下水道建設事業	<ul style="list-style-type: none"> ○委託料 39,186,720円 変更事業計画策定業務委託ほか 2件 ○工事請負費 568,634,880円 ・污水管渠工事 佐和田地区污水管渠布設工事ほか 16件 ・雨水管渠工事 69,132,960円 真野地区雨水対策工事 ○補償補填及び賠償金 35,745,109円 佐和田地区水道管等移設補償費ほか 5件 	643,566,709

4款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子		○地方債現在高及び元利償還状況					
		(単位:千円)					
		平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度元利償還額			平成29年度末 現在高
				元金	利子	計	
		21,082,451	556,400	1,187,164	415,952	1,603,116	20,451,687

7 小水力発電特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

1款 農林水産事業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 発電事業費	小水力発電事業	<p>既存の農業水利施設(小倉ダム)が有する包蔵水力と未利用落差を活用した小水力発電事業を行い、土地改良施設の維持管理費の節減及び温室効果ガス排出抑制を図った。</p> <p>【年間発電量】941,005kWh</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○発電施設修繕積立金 1,815,000円 ○発電施設更新積立金 6,420,000円 ○一般会計繰出金 25,096,889円 <ul style="list-style-type: none"> ・発電施設整備費返済金 9,250,000円 ・土地改良施設維持管理費充当 15,846,889円 	34,553,697

8 歌代の里特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																		
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>老人福祉法の基本理念に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。</p> <p>定員： 介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人</p> <p>職員数：正規職員39人、臨時職員34人</p> <p><施設費> 114,636,000円</p> <p>○一般管理費 賃金、診療業務委託料、施設維持管理委託料等</p>	114,636,000																		
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p><介護サービス費></p> <p>○介護サービス費 賄材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(平成30年3月末現在)]</p> <p>・介護老人福祉施設 計105人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>9人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>31人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>65人</td></tr> </table> <p>平均介護度 4.5</p> <p>・短期入所生活介護施設 計7人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>1人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>2人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>4人</td></tr> </table> <p>平均介護度4.4</p>	介護度別人数		要介護2	0人	要介護3	9人	要介護4	31人	要介護5	65人	介護度別人数		要介護3	1人	要介護4	2人	要介護5	4人	65,255,286
介護度別人数																					
要介護2	0人																				
要介護3	9人																				
要介護4	31人																				
要介護5	65人																				
介護度別人数																					
要介護3	1人																				
要介護4	2人																				
要介護5	4人																				

9 すこやか両津特別会計について

平成29年度主要施策の成果説明書

1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																				
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>介護保険法に基づき、利用者の介護状況を把握し、医学的な管理のもと利用者個々の介護計画を作成して、利用者それぞれに合わせた援助を行った。</p> <p>定員 介護老人保健施設 90人 短期入所生活介護施設 9人 通所リハビリテーション 8人</p> <p>職員数66人（正規職員33人、臨時職員 33人）</p> <p><施設費> ○一般管理費 165,568,516円 臨時職員賃金、燃料費、光熱水費、施設維持管理費、負担金等</p>	165,568,516																																				
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p><介護サービス費> 36,790,695円</p> <p>○介護サービス費 医薬材料、介護消耗品、物品賃借料等 ☆年度末入所者数(平成30年3月末現在)</p> <p>○介護老人保健施設 計72人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>・介護度別人数</th> <th>一般入所</th> <th>短期入所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>15人</td> <td>1人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>22人</td> <td>2人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>9人</td> <td>3人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>11人</td> <td>2人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 3.11</p> <p>○通所リハビリテーション 計8人(介護予防通所リハを含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要支援</th> <th>要介護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1 0人</td> <td>要介護1 2人</td> </tr> <tr> <td>要支援2 1人</td> <td>要介護2 3人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>要介護3 1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>要介護4 0人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>要介護5 1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.13</p>	・介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	5人	2人	7人	要介護2	15人	1人	16人	要介護3	22人	2人	24人	要介護4	9人	3人	12人	要介護5	11人	2人	13人	要支援	要介護	要支援1 0人	要介護1 2人	要支援2 1人	要介護2 3人		要介護3 1人		要介護4 0人		要介護5 1人	36,790,695
・介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																				
要介護1	5人	2人	7人																																				
要介護2	15人	1人	16人																																				
要介護3	22人	2人	24人																																				
要介護4	9人	3人	12人																																				
要介護5	11人	2人	13人																																				
要支援	要介護																																						
要支援1 0人	要介護1 2人																																						
要支援2 1人	要介護2 3人																																						
	要介護3 1人																																						
	要介護4 0人																																						
	要介護5 1人																																						

2款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 （単位：千円）					
	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度元利償還額			平成29年度末 現在高
	465,646	0	元金 62,992	利子 20,703	計 83,695	402,654